



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 17 日

要請番号( JL 006 - 14 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
インドネシア	公衆衛生			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) バル県保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 南スラウェシ州バル県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 東 方向 1500 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 バルー県の保健医療行政の中核を担い、県内にある12カ所のブスケスマス(地域保健・診療所)、ポシアンドゥ(地域保健サービスポスト:新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、及び県立病院等の保健衛生施設を監督・支援する。同県では、JICA技術協力「南スラウェシ州地域保健運営能力向上プロジェクト」(PRIMA-K)の第1フェーズ(2007年2月~2010年2月)、第2フェーズ(2010年11月~2014年3月)が実施された。年間予算は、約1億4000万円。過去に看護師隊員(2007年~09年、2010年~12年)が派遣され、JICAボランティア事業に理解がある。				
要請	1) 要請理由・背景 インドネシアでは、地域コミュニティレベルでの保健衛生管理能力を強化することを目的とした「Desa Siaga(デサ・シアガ)」プログラムが実施されている。同プログラムは、健康上の問題が発生したときに地域コミュニティ自らがそれを察知し、自発的に保健局に報告できるシステムを促進するというものである。バルー県の村落では既に「Desa Siaga(デサ・シアガ)」のプログラムが形成されているが、保健局では、地域保健・公衆衛生活動への住民参加を強化することが必要であると感じていることから、このための支援としてJVを要請することとなった。また、PRIMA-KのフェーズIIが終了したことにより、職員やコミュニティのモチベーションが下がるのが懸念されており、JVの受入により、モチベーション維持を図りたいという意向もある。JVには、保健分野の専門知識・経験の共有とともにコミュニティ開発的活動が求められる。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・健康増進、公衆衛生、疾病予防等への地域住民の参加を強化するために、以下のような活動を行う。 ① 同僚及び地域コミュニティとともに村の健康上の課題を特定化し、解決方法を見出す。 ② 同僚及び地域コミュニティとともに、解決策の実施とフォローアップを行う。 ③ 上述のサイクルへの地域住民への参加を強化し、住民が自発的に継続できるシステムとするための支援をする。 ・同僚とともに、学校保健分野での活動を行う(啓発活動、保健室教諭への助言等)。 ・健康に関して地域コミュニティに対して啓発活動を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:カウンターパート(男性、40代、院卒)。その他看護師、医師、助産師等の公衆衛生関係職員。 活動対象者:地域住民。		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護師</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚とのバランス。 ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: 経験に基づいた指導が必要。 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保健師資格</span> 理由: 公衆衛生に関する専門知識が必要。			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。保健師としての実務経験はなくても、少なくとも資格は必要。				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 18 日

要請番号( JL 006 - 14 - B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	公衆衛生			2年	27 / 1	年 月 から
				1年	27 / 2	
ヶ月	27 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) パンケップ県保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南スラウェシ州パンケップ県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 東 方向 1500 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パンケップ県の保健医療行政の中核を担い、県内にある23カ所のプスケスマス(地域保健・診療所)、369カ所ポシアンドウ(地域保健サービスポスト:新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、及び県立病院等の保健衛生施設を監督・支援する。県保健局の年間予算は3億2000万円。なお、パンケップ県は、JICA技術協力「南スラウェシ州地域保健運営能力向上プロジェクト」(PRIMA-K)で導入された住民参加型手法の今後の普及対象県となっている。パンケップ県には、3代にわたって保健師隊員(2007年~09年、2009年~11年、2011年~13年)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 インドネシアでは、地域コミュニティレベルでの保健衛生管理能力を強化することを目的とした「Desa Siaga(デサ・シアガ)」プログラムが実施されている。同プログラムは、健康上の問題が発生したときに地域コミュニティ自らがそれを察知し、自発的に保健局に報告できるシステムを促進するというものである。パンケップ県では13カ所の準地区(103村)のうち9カ所の準地区(87村)が「Desa Siaga(デサ・シアガ)」プログラムの対象地区となっているが、活発に同プログラムを実施しているのは30%のみで、エンパワメントが最大限行われていないことが課題となっている。このような状況を受けて今回、「Desa Siaga(デサ・シアガ)」プログラムの活性化を含め、地域保健の向上を図るために、JVを要請することとなった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ファシリテーターとして「Desa Siaga(デサ・シアガ)」プログラムの以下の過程を支援する。 ①コミュニティのメンバーで構成されるフォーラム形成のための計画策定を行う。 ②村落でデータ及び情報収集等の調査を行う。 ③同僚や村民等すべての関係者に調査結果を共有し、解決方法を検討する。 ④上記プロセスのフォローアップを行う。 ・健康増進に関して地域コミュニティに対して啓発活動を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子。

4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:カウンターパート(男性、40代、院卒、保健師コーディネーター)。その他、健康増進課長(男性、30代、大卒)、看護師、医師、助産師等の公衆保健関係職員(高卒~院卒)。 活動対象者:地域住民。	5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス。 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要。 保健医療関係のバックグラウンド要 理由: 専門知識が必要。	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 18 日

要請番号 ( JL 006 - 14 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
インドネシア	公衆衛生			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
	2) 配属先名 (日本語) タカラール県保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スラウェシ州タカラール県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 東 方向 1400 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 タカラール県の保健医療行政の中核を担い、県内にある15カ所のプケスマス(地域・保健診療所)、451カ所のポシアン ドゥ(地域保健サービスポスト:新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、及び 県立病院等の保健衛生施設を監督・支援する。職員数は76人、うち公衆衛生部の職員数は14人。年間予算は約2億円。 同県は、JICA技術協力「南スラウェシ州地域保健運営能力向上プロジェクト」(PRIMA-K)で導入された住民参加型手法の 今後の普及対象県となっている。過去に3代にわたって保健師JV(2006年~08年、2009年~11年、2011年~13年)が派遣され た。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 県保健局の健康増進課は、村民たちが自分たちで自立して健康管理をすることを目的とした国家プログラム「Desa Siaga (デサ・シアガ)」の実施、学校保健活動の促進、各村のポシアンドゥの活性化等の活動を行っている。「Desa Siaga(デサ・シ アガ)」プログラムは、保健衛生・健康上の問題が生じたときにコミュニティが自らそれを察知し、自発的に保健局に報告す るシステムを促進するというものである。学校保健分野では、健診の対象の拡大や学校のトイレの改善に取り組んでいる。 県保健局では、「Desa Siaga(デサ・シアガ)」プログラムの促進や、地域コミュニティの健康増進及び健康意識の向上の必要 性から、今回JVを要請することとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・健康増進、公衆衛生、疾病予防、危機管理等への地域住民の参加を強化するために、以下のような活動を行う。 ①同僚及び地域コミュニティとともに、村の健康上の課題を特定化し、解決方法を見出す。 ②同僚及び地域コミュニティとともに、解決策の実施とフォローアップを行う。 ③上述のサイクルへの地域住民への参加を強化し、住民が自発的に継続できるシステムとするための支援をする。 ・健康に関して地域コミュニティに対して啓発活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、教材、デジタルカメラ等。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚カウンターパート:(健康増進課長、男性、50代、大卒)。その他看護師、医師、 助産師等公衆衛生関係職員(3年制大学卒~院卒)。 活動対象者:地域住民。			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護師</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚とのバランス。 ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: 経験に基づいた指導が必要。 理由: 経験に基づいた指導が必要。 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">公衆衛生分野での経験要。</span>			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号( JL 109 - 14 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	27 / 3

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) キリバス保健・医療サービス省
	2)配属先名 (日本語) 保健情報部 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 南タラワ・ビケニベウ地区 JICA事務所の所在地( 南タラワ・アンボ地区 )から 東 方向 13 Km 主要都市( 南タラワ・バイリキ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 保健医療サービス省は、キリバスにおける保健医療行政及び医療サービスの提供を所管する省庁で、職員数は約770名、年間予算は約15億円。国内には4つの病院のほか、合計で約100か所の地域クリニック及びヘルスセンターがある。配属先は国内の保健医療に関する情報及び医療機関を訪れる患者の医療情報を収集し、一元的に管理している。WHO(世界保健機関)及びEU(欧州連合)からコンサルタントの派遣等の技術支援を受けており、またJVは現在活動中の1名を含めてこれまで短期・長期合わせて6名(コンピュータ技術)が派遣されている。

要請概要	1)要請理由・背景 キリバス保健戦略計画(2012-2015)では、家族計画、母子保健、感染症、非感染性疾患などの主要課題について達成すべき数値目標を設定して医療システムの改善及びサービスの向上等に取り組んでいる。同計画の進捗を図る上で必要となる各種の保健医療データについては、各医療機関(病院、地域クリニック、ヘルスセンター)からの定期報告などを基に集計・管理が行われており、過去に派遣されたJV(コンピュータ技術)の協力により、同保健医療情報のデータベース化が行われ稼働中である。しかしながら、定期報告などに含まれるデータの誤記等により集計されるデータの信頼性が低いことがあり、各種施策立案上改善すべき課題となっている。そのため、疫学的な見地からかかるデータの分析を行い、信頼性を向上させるとともに、同データの効果的な活用に関する協力が求められて、本要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 データベース上にて集計される各種保健医療情報及び統計の分析・研究に関する協力 2 データの信頼性を高めるための各種報告書や調査様式の改善の検討に関する協力 3 上記に関する配属先職員の能力向上に関する協力 4 各種保健医療情報の効果的な活用に関する助言及び協力 5 任地における保健衛生レベル向上のための取り組みへの支援
要請内容	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 データベース(保健統計システム、電子カルテシステム)、共用デスクトップPC(英語版Windows(XP及び7))、プリンター、コピー機、インターネット
	4)配属先同僚及び活動対象者 ・公衆衛生局長(男性、30歳代、男性、医師) ・保健情報部(統計課(4名(男性3名、女性1名)、20~30歳代、IT及び統計学に関する基礎的知識を有する者がいる)、医療情報課(5名(男性1名、女性4名)、20~50歳代)
	5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 保健医療 )理由:疫学分野の体系的知識が必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:実務に基づく助言・協力が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は他の同性隊員とルームシェアする可能性がある。
------	---------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 3 日

要請番号( JL 524 - 14 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院 ジェンダヘルスセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムジンバ県ジェンダ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 210 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジェンダヘルスセンターは幹線道路沿いの小都市にあり、地域住民約1万5千人に対して外来診療、産科、HIV/エイズの検査・治療といった医療サービスを提供すると共に、乳幼児の発育測定と予防接種、住民への健康教育といった地域保健活動も行なう二次医療機関である。県南部病院が管轄する31のヘルスセンターのひとつであり、重症患者は県南部病院に移送される。診療・投薬共に無料。予算は県南部病院で一括管理されており、県南部全体で年間約200万米ドルである。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では各村落地域に保健担当者が居住もしくは巡回し、住民が適切な予防行動と在宅療養が行えるように指導・啓発を行なうこととなっているが、保健担当者の能力不足やマネジメント体制の不備から実施が滞っているのが現状である。当地域ではグループ型のボランティア派遣として県南部病院に1名、周辺3か所のヘルスセンターに各1名、計4名の公衆衛生隊員が派遣されることとなっており(要請時点では前任を含めて2名のみ)、互いに連携しながら地域保健サービスの向上に努めている。また、近隣地域ではエイズ対策のグループ型派遣も実施中。地域住民の行動変容を推進し、食生活の改善による栄養失調や慢性疾患の予防、HIV/AIDSの感染拡大防止などを図ることが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 保健担当者の担当地域を巡回し、学校などの関係者とも協働しながら、以下の業務にあたる。 ①乳幼児及び妊産婦への疾病予防、健康、栄養、保健衛生の指導(離乳食の普及、栄養バランスの改善、安全な水の利用など) ②村人への疾病予防啓発、衛生指導(慢性疾患の予防、児童生徒への性教育など) ③村の衛生状況の調査と調査結果の活用				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県南部病院 地域保健担当官 男性3名(30~40代) ヘルスセンター 地域保健担当アシスタント 男性(50代) 保健担当者 男女計約10名(20代~50代)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 短大卒 ) ( )理由: 指導的立場に就くため ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 指導的立場に就くため 理由:			6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号( JL 551 - 14 - B - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ザンビア	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 日 から
					27 / 2	
			27 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省
	2) 配属先名 (日本語) カナカントパ地域ヘルスセンター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ルサカ州チョングエ郡カナカントパ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 東 方向 60 Km 主要都市( チョングエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 チョングエ郡はルサカ州の東に位置している。ヘルスセンターのある村の人口は約11500人。同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、東部州の続く幹線道路から北へ、郡中心部から車で約20分位置する村。年間予算は郡保健局として約4100万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が展開中であり、現在保健分野で活動中のJICAボランティア(協力隊及びSV)は13名。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同地域ヘルスセンターはプロジェクトの対象機関となっているため、地域におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発活動を行いその充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケア及び母子保健の強化を狙い、地域ヘルスセンターにJICAボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター業務の支援を行う。(外来患者対応、家族計画指導、妊産婦検診、ワクチン接種等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・地域ヘルスセンターへ通えない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともにアウトリーチと呼ばれる活動の支援を行う。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 健康教育に関する教材。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 準医師1名 看護師3名 助産師1名 検査技師2名

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>医療資格または医療機関等での実務経験</b> 理由:ヘルスセンターで勤務するため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 8 代目	派遣希望時期	年 月 日
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 1	年 月 日 から
				27 / 2	
				27 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所 2) 配属先名 (日本語) フェニ県保健衛生事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 フェニ県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南東 方向 200 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 保健・家族福祉省保健局は保健サービスの提供部署として、予防接種や下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局のプライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し予防接種拡大計画(Expanded Program on Immunization: EPI)計画の立案から実施、モニタリング、評価までを中央レベルで行っている。ボランティアは1999年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健事務所に派遣され、現在南東部7県にて計6名のJVが活動中。予防接種拡大計画を支援している主なドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。				
要請	1) 要請理由・背景 同国では2006年11月以降、野生株のポリオウイルスは確認されておらず、2014年3月にWHOがポリオフリーの宣言を行った。しかし、同宣言をふまえて当国のポリオ予防が急に中止されるわけではなく、予防接種拡大計画の一部としてポリオが撲滅されるまで予防接種が続けられる。また、ワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌感染症など)の予防接種も同時に行われており、ボランティアは、普段の予防接種業務や各種保健のキャンペーンにおいて、オブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村や学校を巡回・指導し、住民や子供達への保健教育への意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業と保健教育の更なる強化に貢献する。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所、学校等において主に下記の活動を行う。 1. 予防接種に関する支援(村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導および業務改善に関する提言を行う。また、予防接種サービスから取り残されている住民に対し、当該サービスへのアクセスの促進を図る) 2. 各種保健キャンペーン(麻疹・風疹に対する予防接種、小学校での身体測定など)の支援。(接種所や学校への戸別訪問によるモニタリング等を含む) 3. 地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種と各種保健キャンペーンに関する啓発活動を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長 (1名/50歳代、ドクター) 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡2~3名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡7~8名) ヘルスアシスタント(各郡20~30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ( ) ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ 経歴 ( ) ( ) 理由: ( )			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	GAVI: ワクチンと予防接種のための世界同盟				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2	27 / 3

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所
	2)配属先名 (日本語) プラモンバリア県保健衛生事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 プラモンバリア県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 東 方向 127 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 保健・家族福祉省保健局は保健サービスの提供部署として、予防接種や下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局のプライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し予防接種拡大計画(Expanded Program on Immunization:EPI)計画の立案から実施、モニタリング、評価までを中央レベルで行っている。ボランティアは1999年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健事務所に派遣され、現在南東部7県にて計6名のJVが活動中。予防接種拡大計画を支援している主なドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国では2006年11月以降、野生株のポリオウィルスは確認されておらず、2014年3月にWHOがポリオフリーの宣言を行った。しかし、同宣言をふまえて当国のポリオ予防が急に中止されるわけではなく、予防接種拡大計画の一部としてポリオが撲滅されるまで予防接種が続けられる。また、ワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌感染症など)の予防接種も同時に行われており、ボランティアは、普段の予防接種業務や各種保健のキャンペーンにおいて、オブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村や学校を巡回・指導し、住民や子供達への保健教育への意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業と保健教育の更なる強化に貢献する。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所、学校等において主に下記の活動を行う。 1.予防接種に関する支援(村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導および業務改善に関する提言を行う。また、予防接種サービスから取り残されている住民に対し、当該サービスへのアクセスの促進を図る) 2.各種保健キャンペーン(麻疹・風疹に対する予防接種、小学校での身体測定など)の支援。(接種所や学校への戸別訪問によるモニタリング等を含む) 3.地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種と各種保健キャンペーンに関する啓発活動を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター) 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡2~3名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡7~8名) ヘルスアシスタント(各郡20~30名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
-----------------------	--	--

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記事項 GAVI: ワクチンと予防接種のための世界同盟





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				日系/短期	
				年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ディナジプール県保健衛生事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ディナジプール県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 410 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア症制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。ボランティアは2001年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健衛生事務所に派遣され、現在北西部6県にて計6名のJVが活動中。近年は初等教育機関における健康教育に注力し始めており、JVの活動内容もそれに合わせて変遷しつつある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 NTD(顧みられない熱帯病)の一つであるリンパ系フィラリア症は、死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。一方で制圧に至る方法論は確立しており、存在する戦略を適切に実施するための支援が求められている。同国では2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が全感染地域34県において実施され、2013年は4県において実施された。これまでの政策を通じて、住民のフィラリア症予防に対する意識が高まり、新規患者の減少とともに駆虫薬一斉投与は終了しつつある。現在、配属先ではフィラリア症予防啓発からフィラリア症患者ケアに活動の軸を移行しつつあり、ボランティアはコミュニティークリニック等を巡回しながら、フィールドワーカーが実施するフィラリア症患者ケアの講習会に対する支援や地域住民の保健教育や子供達に対する学校保健に関する意識向上を目的とした啓発活動の企画・立案・実行が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象とし、フィラリア症対策プログラムと保健教育に関連する活動を行う。 1.リンパ性浮腫を呈するフィラリア症患者へのセルフケア指導(患部の洗浄及び衛生状態の保持)や効果的なエクササイズ の指導及び患者情報に関するモニタリングを行う。 2.地域住民や小学校の子供達に対し、健康教育(フィラリア症予防やケア、公衆衛生指導など)に関する啓発活動を行う。 3.その他、県保健衛生事務所が行う業務のサポートを行う。(例えば患者サーベイのサポート、小学校における身体測定 や駆虫薬配布キャンペーンのサポート、学校保健制度拡充のためのサポートなど)				
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-10名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( 社会経験 ) ( 2年以上 )理由:活動に必要不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
ハンゲラ デシュ	感染症・エイズ対策					
配 属 先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) ニルファマリ県保健衛生事務所		<input type="radio"/> NGO			
先 概	3) 任地 ニルファマリ県シヨドール郡 JICA 事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 400 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア症制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。ボランティアは2001年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健衛生事務所に派遣され、現在北西部6県にて計6名のJVが活動中。近年は初等教育機関における健康教育に注力し始めており、JVの活動内容もそれに合わせて変遷しつつある。					
要 請 概	1) 要請理由・背景 リンパ系フィラリア症は死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。制圧に至る方法論は確立しており、2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が全感染地域34県にて開始された、新規患者の減少とともにMDAを終了する県もあるが、ニルファマリ県では2013年もMDAが実施され、最後に残る感染地の一つである。県レベルにフィラリア担当者が置かれておらず、実施される様々なフィラリア症に関するプログラムではボランティアの存在が大きい。2014年より政府の方針に基づき、県内6郡で登録された6000人以上のフィラリア症患者に対し患者ケアが開始された。ボランティアにはフィールドワーカーや患者の意欲を引き出しつつ、フィラリア症患者の生活の質向上を目指した活動を行うとともに地域住民の保健教育や子供達に対する学校保健に関する意識向上を目的とした啓発活動の企画・立案・実行が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象とし、フィラリア症対策プログラムと保健教育に関連する活動を行う。 1.リンパ性浮腫を呈するフィラリア症患者へのセルフケア指導(患部の洗浄及び衛生状態の保持)や効果的なエクササイズ の指導及び患者情報に関するモニタリングを行う。 2.地域住民や小学校の子供達に対し、健康教育(フィラリア症予防やケア、公衆衛生指導など)に関する啓発活動を行う。 3.その他、県保健衛生事務所が行う業務のサポートを行う。(例えば患者サーベいのサポート、小学校における身体測定 や駆虫薬配布キャンペーンのサポート、学校保健制度拡充のためのサポートなど)					
要 請 特	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-10名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 社会経験 )( 2年以上 )理由:活動に必要不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	地域概況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
			27 / 2	27 / 3	
配属先		1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省 2) 配属先名 (日本語) クリGRAM県保健衛生事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 クリGRAM県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 430 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)			
概要		4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア症制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。ボランティアは2001年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健衛生事務所に派遣され、現在北西部6県にて計6名のJVが活動中。近年は初等教育機関における健康教育に注力し始めており、JVの活動内容もそれに合わせて変遷しつつある。			
要請		1) 要請理由・背景 NTD(顧みられない熱帯病)の一つであるリンパ系フィラリア症は、死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。一方で制圧に至る方法論は確立しており、存在する戦略を適切に実施するための支援が求められている。同国では2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が全感染地域34県において実施され、2013年は4県において実施された。これまでの政策を通じて、住民のフィラリア症予防に対する意識が高まり、新規患者の減少とともに駆虫薬一斉投与は終了しつつある。現在、配属先ではフィラリア症予防啓発からフィラリア症患者ケアに活動の軸を移行しつつあり、ボランティアはコミュニティークリニック等を巡回しながら、フィールドワーカーが実施するフィラリア症患者ケアの講習会に対する支援や地域住民の保健教育や子供達に対する学校保健に関する意識向上を目的とした啓発活動の企画・立案・実行が期待されている。			
概要		2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象とし、フィラリア症対策プログラムと保健教育に関連する活動を行う。 1.リンパ性浮腫を呈するフィラリア症患者へのセルフケア指導(患部の洗浄及び衛生状態の保持)や効果的なエクササイズの指導及び患者情報に関するモニタリングを行う。 2.地域住民や小学校の子供達に対し、健康教育(フィラリア症予防やケア、公衆衛生指導など)に関する啓発活動を行う。 3.その他、県保健衛生事務所が行う業務のサポートを行う。(例えば患者サーベいのサポート、小学校における身体測定や駆虫薬配布キャンペーンのサポート、学校保健制度拡充のためのサポートなど)			
要		3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし			
		4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-10名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)		5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由:活動に必要不可欠 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1 27 / 2 27 / 3	年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ラルモニハット県保健衛生事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラルモニハット県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 400 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア症制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。ボランティアは2001年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健衛生事務所に派遣され、現在北西部6県にて計6名のJVが活動中。近年は初等教育機関における健康教育に注力し始めており、JVの活動内容もそれに合わせて変遷しつつある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 リンパ系フィラリア症は死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。一方で制圧に至る方法論は確立しており、2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が全感染地域34県にて開始された。その後フィラリア症予防に対する意識が高まり、新規患者の減少とともにMDAを終了する県もあるが、ラルモニハット県は最後に残る感染地の一つである。県レベルにフィラリア担当者が置かれておらず、県内で実施される様々なフィラリア症に関するプログラムではボランティアの存在が大きい。2014年より政府の方針に基づき、県内5郡で登録された7000人以上のフィラリア症患者に対し患者ケアが開始された。ボランティアには現場にてフィールドワーカーや患者に対する患者ケアなどの促進と実施マネージメントを行うことが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象とし、フィラリア症対策プログラムと保健教育に関連する活動を行う。 1.リンパ性浮腫を呈するフィラリア症患者へのセルフケア指導(患部の洗浄及び衛生状態の保持)や効果的なエクササイズ の指導及び患者情報に関するモニタリングを行う。 2.地域住民や小学校の児童達に対し、健康教育(フィラリア症予防やケア、公衆衛生指導など)に関する啓発活動を行う。 3.その他、県保健衛生事務所が行う業務のサポートを行う。(例えば患者サーベイのサポート、小学校における身体測定 や駆虫薬配布キャンペーンのサポート、学校保健制度拡充のためのサポートなど)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-10名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 )理由:活動に必要不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				27 / 3	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ポンチョゴル県保健衛生事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポンチョゴル県ショドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 490 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア症制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。ボランティアは2001年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健衛生事務所に派遣され、現在北西部6県にて計6名のJVが活動中。近年は初等教育機関における健康教育に注力し始めており、JVの活動内容もそれに合わせて変遷しつつある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 NTD(顧みられない熱帯病)の一つであるリンパ系フィラリア症は、死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。一方で制圧に至る方法論は確立しており、存在する戦略を適切に実施するための支援が求められている。同国では2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が全感染地域34県において実施され、2013年は4県において実施された。これまでの政策を通じて、住民のフィラリア症予防に対する意識が高まり、新規患者の減少とともに駆虫薬一斉投与は終了しつつある。現在、配属先ではフィラリア症予防啓発からフィラリア症患者ケアに活動の軸を移行しつつあり、ボランティアはコミュニティークリニック等を巡回しながら、フィールドワーカーが実施するフィラリア症患者ケアの講習会に対する支援や地域住民の保健教育や子供連に対する学校保健に関する意識向上を目的とした啓発活動の企画・立案・実行が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象とし、フィラリア症対策プログラムと保健教育に関連する活動を行う。 ① フィラリア症&土壌伝播寄生虫対策事務所が管轄するプログラムのサポート。 主に小学校での健康教育(リトルドクター・プログラムや土壌伝播寄生虫対策における駆虫薬一斉投与キャンペーン) ② リンパ浮腫を患っているフィラリア症患者へのグループケア活動サポート。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター)、保健教育担当者(1-2名)、ヘルスインスペクター(各郡1-2名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡3-5名)、診療所スタッフ(約100名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( 社会経験 ) ( 2年以上 )理由:活動に必要不可欠 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域 概況 気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14 - B - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交待 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 から
					27 / 2	
			27 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省 2) 配属先名 (日本語) タクルガオ県保健衛生事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 タクルガオ県シヨドル郡 JICA 事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 460 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 10 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア症制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。ボランティアは2001年から、住民に対して予防接種や健康情報などを提供する県保健衛生事務所に派遣され、現在北西部6県にて計6名のJVが活動中。近年は初等教育機関における健康教育に注力し始めており、JVの活動内容もそれに合わせて変遷しつつある。					
要請	1) 要請理由・背景 NTD(顧みられない熱帯病)の一つであるリンパ系フィラリア症は、死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。一方で制圧に至る方法論は確立しており、存在する戦略を適切に実施するための支援が求められている。同国では2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が全感染地域34県において実施され、2013年は4県において実施された。これまでの政策を通じて、住民のフィラリア症予防に対する意識が高まり、新規患者の減少とともに駆虫薬一斉投与は終了しつつある。現在、配属先ではフィラリア症予防啓発からフィラリア症患者ケアに活動の軸を移行しつつあり、ボランティアはコミュニティークリニック等を巡回しながら、フィールドワーカーが実施するフィラリア症患者ケアの講習会に対する支援や地域住民の保健教育や子供達に対する学校保健に関する意識向上を目的とした啓発活動の企画・立案・実行が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象とし、フィラリア症対策プログラムと保健教育に関連する活動を行う。 1.リンパ性浮腫を呈するフィラリア症患者へのセルフケア指導(患部の洗浄及び衛生状態の保持)や効果的なエクササイズ の指導及び患者情報に関するモニタリングを行う。 2.地域住民や小学校の子供達に対し、健康教育(フィラリア症予防やケア、公衆衛生指導など)に関する啓発活動を行う。 3.その他、県保健衛生事務所が行う業務のサポートを行う。(例えば患者サーベイのサポート、小学校における身体測定 や駆虫薬配布キャンペーンのサポート、学校保健制度拡充のためのサポートなど)					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名/50歳代、ドクター)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-10名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 )理由: 活動に必要不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( JL 227 - 14 - B - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
			27 / 2	27 / 3	
配属先名 (日本語) 西部地域事務所		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 サンタアナ県サンタアナ市 JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 )から 西 方向 66 Km 主要都市( サンサルバドル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 保健省では国家開発計画に沿って国民への医療保健サービスを提供しており、国内5地域に地域事務所、その管轄下に県保健事務所(SIBASI)そして第一次医療機関となる保健所を設置している。配属先では3県のSIBASI及びその管轄となる73ヶ所の保健所の監督機関として、シャーガス病をはじめとした感染症対策などの保健医療施策の推進、モニタリング、評価を行っている。各SIBASIに設置された感染症対策課がシャーガス病、デング熱などの対策を実施、配属先の保健環境課が総括している。JICAでは技術協カプロジェクト「シャーガス病対策フェーズ2」(2011.3月まで)、短期JV(2014年9月まで)派遣を実施。					
1) 要請理由・背景 中米シャーガス病対策イニシアティブ(IPCA)推進のため、JICAは中米各国においてシャーガス病対策に協力してきており、配属先は前項の「シャーガス病対策フェーズ2」の対象地域を管轄し、2011年3月の終了時には、殺虫剤散布、監視システムの構築、シャーガス病対策の啓発、推進活動の強化、などの成果をみる事ができた。このような当国のみならず中米地域におけるJICAのシャーガス病対策への協力の知見、成果、効果は各国関係者によって成果品として取りまとめられ共有されている。更なる対策効果を目指して、この成果や好事例を他地区で応用するために現在派遣中の短期JVが派遣されることとなった。同JVは監視システムの質の向上、感染者への薬品服用支援と管理、各種データのマッピング作業を行っており、これらの活動を継続したいとして長期JVが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において、配属先保健環境課職員および各SIBASIの感染症対策課職員と共に以下の活動を行う。各SIBASIの業務進捗状況により、各SIBASI(サンタアナ県、アウアチャパン県、ソンソナテ県)に活動拠点を移す可能性もある。 1. シャーガス病対策の各種活動の好事例を応用し、各地域のシャーガス病監視システムの改良と普及を目指す(地域により監視システムの人材配置や作業過程が異なるため、その応用にも工夫が必要となる。) 2. シャーガス病に関する情報管理の強化支援を行う。 3. シャーガス病予防の啓発活動にも協力する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、PCなどのOA機器					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先長:保健所長、医師、女性 ・保健環境課責任者:40歳代、男性 ・カウンターパート:保健環境課職員(約5名、男性)、配属先管轄のSIBASI(県保健事務所)に設置された感染症対策チームメンバー(ほとんどが男性、20~40歳代) ・SIBASI管轄保健所の健康推進員				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) 理由: ( )				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(サバナ気候) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 住居は原則としてホームステイとなる。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( JL 239 - 14 - B - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ホンジュラス	感染症・エイズ対策			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 3
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) マルカラ市保健所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ラ・パス県マルカラ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">テグシガルパ市</span> )から <span style="margin-left: 100px;">西</span> 方向 <span style="margin-left: 100px;">148 Km</span> 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">テグシガルパ市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 <span style="margin-left: 100px;">3</span> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 マルカラ市は標高約1250mに位置するラパス県内第二の都市で、配属先は市の中心部に位置する医師が常駐する第一次医療施設である。普通分娩を扱う母子クリニックと出産待機の妊婦のための宿泊施設が併設されており、マルカラ市の人口約3万人に保健医療サービスを提供している。また、市郊外に所在する医師不在の簡易保健所2か所の管理・監督も担っている。同国では、2003年から2011年にかけてJICA技術協カプロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト(フェーズ I・II)」、2012年から2014年まで「シャーガス病アドバイザー派遣」が実施された。現在、ラパス県保健事務所に感染症対策隊員が1名派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、上記技術協カプロジェクトにより、シャーガス病対策の一環として、住民参加型のシャーガス病監視システムが導入されたが、同システムの定着のためには、住民の媒介虫とシャーガス病に関する正しい知識の普及が課題となっている。マルカラ市周辺はサンガメが多く生息する地域で、配属先には環境保健技官をとりまとめる環境保健技官調整官を配置しシャーガス病対策を行っているが、より効果的な住民教育を通じてシャーガス病の感染予防を強化することが求められており、ボランティアが要請された。ボランティアには、シャーガス病以外の任地に顕在する感染症(寄生虫、性感染症等)予防のための啓発活動への支援も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の環境保健技官と協力しながら、以下の活動を行う。 1. 地域保健ボランティアを対象に、感染症予防知識普及のための講習会を実施する。 2. 市内及び市近郊の保健所、教育機関において、シャーガス病予防啓発活動、衛生教育を実施する。 3. 住民参加型シャーガス病監視システムの運用状況を確認し、同システムの持続的な運用のために必要な支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 18 日

要請番号( JL 512 - 14 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ガーナ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 2	年 月 から
				/	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス ロー・マンニャ・クロボ郡保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 イースタン州ロー・マンニャ・クロボ郡アトゥア JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 70 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、ロー・マンニャ・クロボ郡全域の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。なお、JICAは2005~2009年にイースタン州を対象のひとつとして、技術協力プロジェクト「マスメディアを通じたエイズ教育プロジェクト」を実施した経緯がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健政策の一環として掲げられる「健康的な生活と環境」を受け、配属先では管轄地域全体の保健・衛生に係る事実面、数値面双方の向上をめざしてHIV/エイズ、マラリア、結核など様々な感染症予防に対する取組みに力を入れている。現在派遣中の前任者にあたるJVは、ガーナ国内の他地域と比較して感染率が高いとされる同郡のHIV/エイズの原因を探るべく、調査分析を進めている。また、感染症全般に共通する予防対策や効果的な啓発を提案すべく活動を行っており、継続的な支援が求められ、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の感染症担当者、管轄地域の保健関連機関スタッフ等と協力して以下の活動を行う。 ①前任者が実施しているHIV/エイズをはじめとした様々な感染症に係る現状調査や働きかけを踏まえ、より効果的な予防対策に向けた分析、分析データの適切な管理及び活用方法の提案など実務を通じた支援を行う。 ②配属先の情報や経験を活かし、当該地域の教育事務所保健担当者と協力しながら学校保健におけるHIV/エイズや保健衛生に係る正しい理解の促進等を支援する。 ※具体的な活動は、前任者の活動終了時の状況を踏まえて配属先と協議しながら進める。 ※ガーナ政府との取極めにより、医療侵襲行為は実施しないこととなっている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、コピー機、プロジェクターなど配属先事務所にある事務機器等
4) 配属先同僚及び活動対象者 局長:40代女性、保健師:40代女性(大卒)、感染症担当3名:30代男性2名(短大卒)、50代男性1名(短大卒・JVのカウンターパート)、情報管理担当:30代男性(短大卒)、その他スタッフ:数名	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( ) ( )理由: ・ <b>医療機関での勤務経験2年以上</b> 理由:医療分野の知識・経験が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	Excel(データ集計や数式処理、グラフ作成等)のスキルが必要。
------	----------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 3 日

要請番号( JL 524 - 14 - B - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
マラウイ	感染症・エイズ対策			○ 1 年	27 / 1
		○ ヶ月	27 / 2		
			27 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県地方自治体 エイズ対策委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムジンバ県ムジンバ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 278 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県エイズ対策委員会(DACC)は県自治体の各機関、NGO等から構成されており、分野横断的なエイズ対策活動の企画、実施促進及び評価を行うこととなっている。予算の大部分は世界エイズ・結核・マラリア対策基金、USAID等から提供されており、国家エイズ対策委員会(NAC)を通じて配分される。活動対象となるムジンバ県南部地域では2007年よりエイズ対策のグループ型派遣が行われており、常時3~4名の隊員が村落部に居住して地域住民、学校、ヘルスセンター等と共に活動にあっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ムジンバは全国でも最も面積が広い県である。広大な地域に人口が散在しているため交通・情報通信に困難があり、行政によるサービスを末端まで浸透させることが難しい。また他の地域と比較して内外援助機関による支援も手薄である。そのため、既存の住民ボランティア組織(CBO)の運営能力を強化し、主体的にHIV/AIDSの予防啓発等を行えるようになることを目的とし、グループ型派遣が2007年に開始された。現在は村落部3名(感染症・エイズ対策)に加え、CBOを監督する県社会福祉事務所にもボランティア1名(行政サービス)が派遣されているが、活動の重点が組織強化から具体的、かつ即効性の見込まれるエイズ対策サービスの促進に移りつつあることから、より横断的な活動が可能なエイズ対策委員会からの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①グループ型派遣、あるいは近隣の他職種ボランティアの連携の下、行政機関、NGO等の各ステークホルダーとの間で情報収集、情報交換を促進し、効果的なエイズ対策活動の実施を図る ②任地周辺のCBO、学校、県病院などと協力し、住民へのエイズ対策サービス(予防啓発、性教育、検査、治療継続のためのフォローアップなど)を支援する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県エイズ対策コーディネーター(大卒、30代男性) 各行政機関の担当官、NGOの現地職員等(大卒程度、20代~50代男女) 周辺の小学校、中高等学校職員(大卒程度)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )( )理由: ・経験( )( )理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 10 日

要請番号( JL 548 - 14 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H134 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	食品衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
			27 / 2	27 / 3	
配属先名 (日本語) 中小企業開発機構モロゴロ地域事務所				<input type="radio"/> NGO	
3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 180 Km 主要都市( モロゴロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 中小企業開発機構(SIDO)は中小企業振興を目的とした政府機関であり、中小企業経営者や起業家に向けた技術支援、情報・施設の提供、各種トレーニングコースの実施等の総合的な支援事業を行っている。全国に21の地域事務所があり、1県1品運動による国内製品の生産、販売の促進もしている。同事務所の年間予算は2千2百万円。					
1) 要請理由・背景 同事務所では、モロゴロ地域の主な経済を支える農産物の加工ならびに食品加工分野における、地元中小企業へ効果的な支援を行いたいと考えている。SIDOでは、同事務所とダルエスサラーム事務所に食品加工を専門とする職員を1名ずつ配置しているが、食品衛生の領域について人材の配置が行われていない。モロゴロ市近隣の食品加工業者の生産品が、同事務所からのトレーニングを通じて、より高い品質、安全性、付加価値が得られるようにするためにJVが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先スタッフと食品衛生の啓発のためのパイロット計画を策定する 2.食品衛生のトレーニング・マニュアルを作成、あるいは地域産業の特性を取り入れた既存のマニュアルを効果的に改訂する。 3.食品衛生のトレーニングを、地域の中小企業に向けて実施する。 4.食品加工のトレーニングの実施に際して、マネージャーを補佐する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレーニング室、食品加工機材、食品加工機器					
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 事務所勤務者10名(30代-40代) 食品加工技術者3名(30代-40代)				5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動を実施する上で必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
資格条件等				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(サバナ気候) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号( JL 136 - 14 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H135 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	学校保健			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
27 / 3				から	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) 教育事業局					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市					
JICA事務所の所在地( ポートビラ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ポートビラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容					
教育省教育事業局は、バヌアツ国の教育政策の立案、施策の実施を担う部署である。バヌアツ教育ロードマップ(VERM)を軸に、教育省下の州教育事務所、各種教育機関の監督、各国開発パートナーとの調整、計画の作成を行う。現在、豪州・ニュージーランドが支援するバヌアツ教育セクタープログラム(VESP)で組織改革が進行中である。同配属先には長年にわたり、学校現場で活動するJICAボランティアと教育省の連携を促進するプログラムオフィサー職種のボランティアが派遣されてきた。現在も「行政サービス」職種ボランティアが活動中である。					
1) 要請理由・背景					
教育省が目指す、「教育の質の向上」の一つに、学校における安全・衛生環境の向上、保健教育の推進がうたわれている。教育省・保健省が学校保健の推進を目指し、健康推進学校プログラム(Health Promoting School Program)を掲げているが、両省共に、人員不足から専任の担当官を置くことはできず、多くは断片的であり、継続的な活動を行うことが出来ずにいる。前任者である初代隊員は、小学校を中心とした学校の安全・衛生環境および保健教育の現状の把握に努めている。しかし、バヌアツにおいて学校保健への取り組みは始まったばかりであり、前任者の活動を継続して、健康推進学校プログラムを担当し、学校保健を推進できる人材が求められ本要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
健康推進学校プログラム(Health Promoting School Program)の推進、実施に必要な以下の活動を行う。 ・上記プログラムの実施に必要な、調査、ネットワーク作り。 ・バヌアツの中心であるシェファ州教育事務所や学校、教員への学校保健に関する働きかけ、啓発、知識の普及。 ・可能であれば他州への普及も行う。 ・学校における、健康診断の実施、児童の健康カルテの整備、保健教育の実施を目指し、実現可能な学校保健プログラムのモデルづくりを行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等					
オフィススペース、PC、プリンター、プロジェクター、コピー機、会議室など					
4) 配属先同僚及び活動対象者				5) 活動使用言語	
教育省内(基礎教育課、男性6人、女性7人、20-50歳代)、				( 英語 )	
各州教育事務所長、ZCA(地区教育アドバイザー)、学校関係者、教員、他ドナーなど関係者				6) 生活使用言語	
保健省: 州保健事務所健康促進課、ヘルスセンタースタッフなど				( その他 )	
				7) 選考指定言語	
				英語 (レベル: B)	
				又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
・免許/資格 ( )				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
又は ( 養護教諭又は保健師 )					
・性別 ( ) 理由:				現職教員特別参加制度	
・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 業務上必要なため				<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
理由:					
地域概況					
気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号( JL 136 - 14- B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H135 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	学校保健			27 / 1	27 / 2	27 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) シェファ州保健事務所 健康促進課					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートビラ市内</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートビラ市内</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 シェファ州保健事務所は、健康促進課、母子保健課、マラリア課などにわかれ、各課に1~2名の担当者がいる。健康促進課は、シェファ州住民の病気全般の予防対策や保健・公衆衛生教育等の啓発活動、健康促進を促すための業務を担う。保健関連イベントの実施、NGOと連携したVillage Health Worker Program (村の保健推進員プログラム)の推進など、多様な業務を抱えている。バヌアツ人スタッフに加え、米国ピースコーなどのボランティアが派遣されている。JICAボランティアは2012年(短期10か月 初代)、2013年~(2代目)、公衆衛生職種のボランティアを派遣している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バヌアツ国の保健セクターは、慢性的な人員不足に悩まされており、政策や目標として掲げられている学校保健を専任として担当する人員を配置することはできない。前任者(2代目)は、教育関係者からの連携を引き出し、パイロット校を選定したうえで、学校へ入り込んで身体測定、衛生教育、保健教育などを行う活動を展開した。学校保健、学校における保健教育に関する知識と経験を持ち、健康推進学校プログラム(Health Promoting School Program)を、教育関係者、学校などと、「自ら」連携、協力し、推進できる人材が求められ、本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・健康推進学校プログラム(Health Promoting School Program)の推進、実施。 ・上記プログラム推進に必要な人的ネットワークの形成、連携、調整。 ・学校での保健活動(身体測定、簡単な健康診断や歯磨き、手洗い指導、健康・衛生に関する授業の実施等)。 ・学校、教員への学校保健に関する働きかけ、啓発、知識の普及。 ・その他、シェファ州保健事務所がおこなう業務の支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機、電話(同課に1台)、車両(事務所用1台)、健康促進に関する教材、プロジェクター(事務所用)、啓発用視覚教材					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 シェファ州 保健事務所 (5~12名:多くは看護師 30~50歳代) 教育省、州教育事務所、学校関係者、教員など				5) 活動使用言語 ( 英語 )	
					6) 生活使用言語 ( その他 )	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">養護教諭又は保健師</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 活動上必要なため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候( 熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~30 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 26 日

要請番号( JL 045 - 14 - B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省
	2) 配属先名 (日本語) ドルノド大学 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北東 方向 660 .Km 主要都市( チョイバルサン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立の国立大学で教員養成、外国語、経営の3学部11学科を持つ。学生1,000名程度、教職員65名。ドルノド、ヘンティ、スフバートル東部3県の教員、人材育成を担っている。ソーシャルワーカー養成科は教員養成学部へ属し、学生40名程度を4名の教授が指導している。1年生は一般教養、2・3年生が①青少年向け生活指導、②高齢者、③障害者、④女性・子供の権利保護(暴力や虐待防止)の4つの専門分野を履修し、4年生では学生自身が選択する専門分野を学習する。年間予算は5,700万円程度。2014年現在、IT学科で韓国ボランティア、英語学科で米国ピースコー各1名が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先となる大学は東部3県におけるソーシャルワーカー養成の中心的役割を担っている。卒業生は学校、地区役場などで国家資格を持つソーシャルワーカーとして勤務しているが、学校行事、事務作業等を任せられることが多く、ソーシャルワーカーの業務に対する理解不足は同国の喫緊の課題である。同大学では講義に加え、学校や役場、NGO等にて教育実習を行い、ソーシャルワーカーが適切に働ける環境作りを地域と一体となり整えていきたいと考えている。地域への理解促進と合わせ、ソーシャルワーカー養成課程での専門性強化のため、カリキュラム改善も計画されており、専門性の高いJVの要請が挙がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① ソーシャルワーカー養成科、教員養成科の講義に入り、授業内容やカリキュラムについて助言を行う。 ② 教育実習に同行し、学生にケアワークの実践的指導を行う。 ③ 配属先、県庁、学校、地区役場、病院、NGO等と協力し、ソーシャルワーカーの業務機能確立に取り組む。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、PC、プリンタ

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学長(女性、40代) 教頭(女性、40代) C/P(女性、30代、教員経験13年) 同僚2名(男女各1名、20・30代、教員経験3・11年)	5) 活動使用言語 ( モンゴル語 )
		6) 生活使用言語 ( モンゴル語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	障害児診断、軽度発達障害、学習障害児の対応経験及びケースワーカー、ケアワーカー等の現場経験があると望ましい。
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 24 日

要請番号( JL 060 - 14 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ネパール	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					27 / 3
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性子ども社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) バクタプール郡女性子ども事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バクタプール郡 JICA事務所の所在地( ラリトプール )から 東 方向 10 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全国75郡に設置された女性子ども局の郡事務所のひとつである。主な事業は女性の社会・経済的地位向上を目指した女性の組織化、小規模ビジネス支援事業、ジェンダーや保健関連の研修を通じた啓発活動等である。また政府機関として、郡内で、子ども・高齢者や障害者に関する事業を実施する唯一の政府系事務所である。障害者関連事業では、障害者手帳の申請受付・発給や、郡内の障害者関連団体と行政機関との連絡調整、障害者関連事業のモニタリング等も行っている。年間事業予算は、配属先配布約340万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の主要事業は、管轄する村落地域において、マイクロクレジットを通じた女性組合を形成し、女性の組織化を進めることであるが、同時に郡内の障害者に対する障害者手帳の発給や障害者事業の実施も行っている。配属先には障害者担当職員がいるものの、十分な研修を受けておらず、社会福祉に関する知識不足のため、障害者に十分な社会福祉サービスが届いていない現状がある。地方行政の現場では、ジェンダーと社会的弱者の社会的包摂の観点から、郡内各村では障害者支援グループを組織し、障害者を取り巻く環境の改善に努めることになっている。しかし、フィールドスタッフの能力不足や人員の不足により、障害者支援グループが形骸化している状況である。これらの状況を改善し、郡内の障害者福祉事業の実施を効果的なものとするためにボランティアの要請にいたった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員及び管轄内の障害者事業実施NGOの職員と協力をし以下の業務を行う。 1. 郡内村落部に組織化された障害者支援グループを訪問し、活動状況や村落部における社会福祉事業の実施状況等を調査・把握する。 2. 上記を踏まえ、効果的な社会福祉事業実施のための提言や実施支援を配属先等の政府関連機関やNGO職員に行う。 3. 障害者支援グループが自立発展的に組織を運営し活動ができるよう、政府機関や関連団体との連携強化支援を行う。 4. 配属先職員や関連団体職員に対する勉強会の企画・実施を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 40代 女性、スーパーバイザー 30代 女性4名、フィールド担当職員 女性4名、会計 1名、庶務2名。  フィールドでの活動をともしることとなる管轄内NGOの職員は、コーディネーター 男性2名 40代 ほか。			5) 活動使用言語 (ネパール語 ) 6) 生活使用言語 (ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>社会福祉士</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: 経験に基づいた助言が必要なため。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職職員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 0~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号( JL 060 - 14- B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	ソーシャルワーカー			27 / 1	27 / 3

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性子ども社会福祉省
	2) 配属先名 (日本語) カスキ郡女性子ども事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カスキ郡 JICA事務所の所在地( ラリトプール )から 北 方向 200 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国75郡に設置された女性子ども局の郡事務所のひとつ。主な事業は女性の社会・経済的地位の向上をめざした女性の組織化、小規模ビジネス支援、ジェンダーや保健関連の研修を通じた啓発活動等である。また政府機関として郡内で、子ども・高齢者や障害者に関する事業を実施する唯一の政府系事務所である。これまでに他郡の女性子ども事務所へ複数ボランティアを派遣しており、現在も2郡でコミュニティ開発のボランティアが活動している。年間事業予算は、当配属先配布約1000万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の主な事業は管轄する村落地域において、マイクロクレジットを通じた女性組合を形成し、女性の組織化を進めることであるが、同時に郡内の障害者に対する障害者手帳の交付や障害者事業の実施及びモニタリング業務も行っている。配属先には障害者担当職員がいるものの、十分な研修を受けておらず、障害者や社会福祉に関する知識不足のため、同手帳申請及び交付時に混乱が生じたり、障害者に十分な社会福祉サービスが行き届いていない現状がある。同配属先へ上記の知識及び経験を有するボランティアを配置し、配属先職員と協力して、同郡内の特に障害者に対する社会福祉事業の実施状況を改善する必要があるため、ボランティアの要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員と協力しながら以下の業務を実施する。 1. 郡内の障害者に対する社会福祉事業実施状況の現状把握と実態調査。 2. 上記現状を踏まえ、効果的な事業の実施のための提言と実施支援。 3. 障害者に対する社会福祉事業実施に関連する政府機関やNGO団体と協力・連携を強化するための活動。 4. 郡内の障害者自助組織の組織強化支援。 5. 配属先職員や関連機関職員に対する勉強会の企画・実施。
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 40代 2名, スーパーバイザー 4名 フィールド担当職員(障害者担当含む)9名 会計 1名, 庶務 2名, 運転手 1名 ※会計・運転手以外はすべて女性職員。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた助言が必要のため ・社会福祉士資格取得者 理由: 社会福祉の基本的知識が必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 3~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 4 日

要請番号( JL 066 - 14 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) バッティカローラ県社会福祉局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バッティカローラ県バッティカローラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 300 Km 主要都市( バッティカローラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバッティカローラ県の社会福祉事業を管轄し、社会的弱者(障害者、高齢者、戦争被災者や寡婦など)を対象とした補助金の給付、高齢者施設・デイセンターの支援、障害者のための通園・職業訓練事業などを実施している。年間予算は約1億1千万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した東部地域は他の地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。同局では上述の通り様々な事業を通して社会福祉を推進しているものの、行政での取組みと草の根の実状には乖離があり、地方に行くほど社会的弱者は地域社会に参加できない現状がある。かかる状況下、初代隊員は巡回を通じて地域の障害者・高齢者を取り巻く現状を調査し、配属先や地域で活動する地域ボランティアと情報共有しながら、行政サービスへの当事者の参加促進を支援する活動にあたっている。引き続き、社会福祉局が全国展開する国家CBR(Community Based Rehabilitation)プログラムの実施支援や、同プログラムに関する地域ボランティア育成支援のためにボランティアを要請した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 1.社会福祉担当官や地域ボランティアに同行し、障害者に関する調査を支援。 2.障害者・高齢者等及びその家族を対象に、関連する行政サービスの紹介と利用促進を支援。 3.障害児・者の社会参加を促進するための事業企画・実施を支援。 4.地域ボランティアの育成を支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所に机、椅子、パソコン、プリンタ等の事務用品。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:社会福祉担当官、男性1名、40代(カウンターパート) 開発担当官、8名(30代男性2名、30代女性5名、20代女性1名) データ入力オペレーター、1名(30代女性)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:活動に必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 23~38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はホームステイ、またはアネックス(離れ)になる可能性が高い。本邦語学訓練は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。赴任後、約2ヶ月のタミル語現地語学訓練を受ける。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号( JL 066 - 14 - B - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	ソーシャルワーカー			◎ 2 年	27 / 1	年 月 から
				○ 1 年	27 / 2	
		○ ヶ月	27 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省
	2) 配属先名 (日本語) ラージャンガナヤ郡事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アヌラーダプラ県ラージャンガナヤ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 187 Km 主要都市( アヌラーダプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は障害者、高齢者、路上生活者、寡婦などの社会的弱者を対象に国家方針の策定やプログラム推進を行っている。同省にあるCommunity Based Rehabilitation(CBR)ユニットでは特に障害者の社会参加を目指し、各地域にCBR運営委員会の設置を推進し啓発活動やトレーニングなどを勤めている。JICAは2006年より選定した地域に協力隊員のチーム派遣を行い同プログラムの推進に協力している。CBRユニットの年間予算は1千200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同省が全国規模で実施している国家CBR(Community Based Rehabilitation)プログラムにおけるボランティア複数派遣の一員として、貧困対策、青少年活動、教育分野に配属する他の隊員らと連携をとりながら対象地域であるアヌラーダプラ県ラージャンガナヤ郡で障害児・者及びその家族のエンパワメント、当事者団体の活動をサポートすることが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 郡レベルでの国家CBRプログラムを推進するために、同プログラムにおいて活動する他隊員らと連携しながらラージャンガナヤ郡において主に以下の業務に携わる。 ・社会福祉担当官やCBRボランティアと共に障害児教室や作業活動グループの運営支援や同取り組みの他村への普及活動を行う。 ・障害当事者団体の育成を行う。 ・他隊員と協力して障害児・者の社会参加を促進する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子、プリンター等

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ラージャンガナヤ郡社会福祉担当官(女性、2名、30~40代) 同郡CBRボランティア(21名、20~60歳代) 障害児・者およびその家族(不特定多数)	5) 活動使用言語 ( シンハラ語 )
		6) 生活使用言語 ( シンハラ語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:活動上必要なため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 23~34 °C位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ◎ 不安定 ○ なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号( JL 306 - 14 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
			27 / 2	27 / 3	
配属先名 (日本語) アラニ市役所		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 コチャバンバ県アラニ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 350 Km 主要都市( コチャバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 アラニ市は標高約2800mの高原地帯に位置する小規模の自治体で、人口の大半は先住民族のケチュア族出身者である。一帯は気候の温暖な農村地域で人口は約18,000人(2012年国勢調査調べ)、主な産業は野菜、果物を中心とした農業。配属先は職員数60名の小規模な市役所で、隊員の活動する「人間開発局社会的弱者保護課」は職員2名が配置されているが、人手不足の状態。同課を相談に訪れる市民の数は約30名/週。相談内容としては家庭内での心理的虐待(夫婦間、親子間)が最も多く、次いで若年妊娠者の養育権問題、育児放棄、子どもの行方不明の問題や障害者支援に関する相談も寄せられる。					
1) 要請理由・背景 アラニ市やその周辺の農村地域は過疎化の進行が著しく、また伝統的に女性に対する家庭内暴力や若年層の望まない妊娠、アルコール依存などの問題が多く存在する。これに加え、障害者に対する支援も行き届いておらず、特に市内中心部から離れた地域にいる障害者はその存在すら認識されていない状態である。市役所では、こういった支援を必要とする人々のために「社会的弱者保護課」を設置し相談受付や法的サポートなどのサービスを行っている。配属先には2代に亘って隊員が派遣(2代目が現在派遣中)され、これまでに青少年の健全育成や障害者支援、アルコール依存症患者支援の分野で活動に取り組んでいるが、市役所の人手不足とサポート体制の整備不足から未だボランティアからの支援を必要としているため、3代目隊員の要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と方針を話し合いながら、前任者の取組みに沿った形で以下の活動を行う。 1. 人権、家庭内暴力防止、青少年の健全育成などに関する啓発活動 2. 市内の障害者に関する調査、登録制度や支援制度の紹介 3. アルコール依存症患者に対する支援(自助グループの形成やワークショップの実施など) 4. その他、日本のソーシャルワーカーの業務の紹介や、住民が健康的な生活を送るために市役所として取り組むべきテーマの提案 ボランティアには相談業務などよりも日本の経験を生かしてそれ以外の業務を提案・実施することが期待されている。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、TV、プロジェクター、DVDプレーヤーなどの視聴覚機器					
4) 配属先同僚及び活動対象者 人間開発課 課長(30代、男性、勤続年数2年) 社会的弱者保護課 職員(法務担当、30代、女性、経験年数3年) 社会的弱者保護課職員(心理士、20代、男性、経験年数0.5年) アラニ市内の学校(生徒数約1500人) 支援を要する住民(アルコール依存症患者、障害者など)				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ( ) ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務上必須 ・ ソーシャルワーカーとしての実務経験 理由: 業務上必須				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(高地温暖気候) 気温( 5~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号( JL 503 - 14 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 3 /	日系/短期 年 月 から
ポツワナ	ソーシャルワーカー					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 福祉局					
	2) 配属先名 (日本語) NGO チャイルドライン				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 虐待・遺棄をはじめ何らかの理由から家庭での養育が受けられない子供(概ね0-6歳)のケア・サポートを行うことを目的に、1991年に設立されたNGOである。24時間電話相談、子供の一時預かり、カウンセリング、里親探し、虐待防止などの活動などを行っている。予算は日本円で約1,400万円。運営資金は、UNICEF、ポツワナ国社会保障局、ポツワナ国内の民間企業、個人からの献金など。2011年に日本の人間の安全保障草の根無償資金協力によりカウンセリングルームが建築された。					
要請概要	1) 要請理由・背景 子供を虐待から保護もしくはカウンセリングを実施する公的施設がポツワナ国には存在しない。同NGOはポツワナ政府からの支援はあるものの組織の運営資金が十分ではないため専門知識を持った職員が不足している。今までに派遣されてきたボランティアの活動が評価されていることから後任の要請があった。施設で預かっている児童への教育的イベントの実施と外部からの児童相談に応じることが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚と共に保護者及び子供への外来カウンセリングを実施する。 2. ケースカンファレンスでの同僚へのアドバイス 3. 一時保護施設の子供へのケアの実施と同僚への指導 4. 一時保護施設の子供への教育的イベントの企画・運営 5. 関連NGOでのセミナー実施への協力					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボランティア用のスタッフルーム					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 シニアソーシャルワーカー ソーシャルワーカー2名 学生インターン数名 寮母・副寮母 一時保護施設の子供20人前後(0-6歳)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	資格条件等			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( 臨床心理士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(サバンナ気候 ) 気温( 0~40 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号( JL 006 - 14 - B - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV	
インドネシア	障害児・者支援			○ 1 年	27 / 1	日系/短期
				○ ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省
	2) 配属先名 (日本語) チビノン知的障害者社会リハビリテーションセンター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 西ジャワ州ボゴール県チビノン市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 南東 方向 80 Km 主要都市( ジャカルタ首都特別州 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国立の知的障害者リハビリテーションセンターで、75人の知的障害者が利用している(全寮制)。利用者の年齢は15歳~35歳。うちIQ50~70(軽度)の知的障害者が60%、IQ30~50(中から重度)が40%を占めている。軽度の知的障害者に対しては、手工芸、裁縫、編み物、絵画、音楽、ボーイ(ガール)スカウト等の活動を行い、また簡単な計算等の練習をしている。中~重度の障害者に対しては、食事や排泄、掃除等、日常生活スキルを身に着けるための訓練をしている。施設の職員数は45名で、うち9名がソーシャル・ワーカー。1995年~1997年に手工芸のJVを受け入れた。

要請概要	1) 要請理由・背景 同施設では、利用者の自立を目標として、一人の利用者に対して最大4年間のリハビリテーション訓練を行っているが、利用者に対する支援の質の向上が大きな課題となっており、今回障害児・障害者支援の分野で知見のあるJVの派遣を求めたことになった。JVには、同僚が障害の程度に応じた適切な個別支援を行えるよう支援することが求められる。同施設はまた、利用者の家庭環境を知るための家庭訪問プログラムや、家族による障害受容を促進するためのプログラムを実施しており、JVには、これらの家族支援プログラムへの助言も期待されている。同施設では、手工芸や裁縫、編み物等の作業を通したリハビリテーション活動が行われていることから、手工芸の心得があり、地元の資源を活用した新しい手工芸品のためのアイデアを出すことができる人材であれば尚良い。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・知的障害者の日常生活の身辺自立や基本的生活動作の習得、作業能力の向上に関して、障害の程度に応じた適切な指導を行うことができるよう同僚を支援する。 ・同僚が適切な個別支援計画の策定やアセスメントを行えるよう支援する。 ・同施設が行う家族支援プログラムに対して助言を行う。 ・可能な範囲で、障害者に対し手工芸品製作等の指導を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC,印刷機等。
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:男性、大卒、50代 施設のSWの学歴は、3年制職業専門学校(高校を出てから3年間の専門教育を受ける)~大卒	5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由:同僚とのバランス ・経験( 実務経験 )( 2年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:経験に基づいた指導が必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 12~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号( JL 006 - 14 - B - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
インドネシア	障害児・者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省					
	2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州教育局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 北東 方向 1300 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、州レベルで初等教育、中等教育、職業教育、ノンフォーマル、フォーマル教育に関する技術政策を策定する。年間予算は1億4,000万円。特別支援教育の分野では、南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルで2校の州立の特別支援学校を管轄している。各学校の規模は、生徒約240名と約220名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルには、2校の州立の特別支援学校があり、A(視覚障害児)、B(言語聴覚障害児)、C(知的障害児)、D(身体障害児)の4つのカテゴリーの障害児及び自閉症児を受け入れている。これらの特別支援学校では、障害を抱えた児童が音楽活動を通して豊かな人間関係を構築できるとの考えから、障害児に対する情操教育の一環として、音楽活動を取り入れることを希望しており、今回JV派遣の派遣を要請することとなった。活動対象は主に小学生。JVは主に2校の州立特別支援学校で活動するが、州教育局のコーディネートのもと、私立(公的支援を受ける)を含め、州内の他の特別支援学校からの要請にも対応する可能性がある。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) マカッサル市内の2校の州立の特別支援学校を基盤に、以下の活動を行う。 ・障害児(主に小学生)を対象としたレクリエーション活動としての音楽活動プログラムを教師とともに立案・実施する。 ・障害児の情操教育として小学生に音楽を指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ギター、ドラム等の楽器一式、音響セット、マイク					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚:女性1名、男性1名(大卒) ・活動対象者:特別支援学校の教員及び生徒(主に小学生対象)			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 先方政府の意向 ・経歴 ( ) ( )理由: ・ 楽器演奏及び障害児との活動経験 理由: 活動内容上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 杯募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 5 日

要請番号( JL 009 - 14 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
マレーシア	障害児・者支援			1年	27 / 1	年 月 から
				ヶ月	27 / 2	
			27 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家族・地域開発省					
	2) 配属先名 (日本語) クランタン州社会福祉局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 クランタン州コタバル市 JICA事務所の所在地( クアラランブール )から 北東 方向 350 Km 主要都市( コタバル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は社会的弱者に対する高齢者支援、児童支援、障害者福祉、母子家庭支援、青少年犯罪者の更生支援、自然災害対策などのサービスを提供している。州内には10カ所の地域福祉事務所と39カ所の地域に根差したリハビリテーションセンター(以下CBRセンター)があり、各CBRセンターにはスーパーバイザー1名と規模に応じて3名から5名の職員が配置されている。社会福祉局の職員数は約70名、年間予算は約1億円。25年度1次隊で作業療法士と体育隊員を派遣中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアの障害児教育は、国立の盲ろう学校および普通校に併設されている特別支援学級で行われているが、義務教育では無いことと特別支援学級の受入態勢が整っていないこともあり、一般的に自立している障害児のみを受入れている。学校へ入学できなかった障害児はCBRセンターに通所するか、自宅に在ることになる。CBRセンターでは就学前の児童や就学年齢に達している児童の自立訓練や学習支援を実施し、特別支援学級への入学をサポートしているが、特別支援学級の教師の多くが、特別支援教育の専門では無い為、学校への受入がなかなか進まない。こういった事情のため、CBRセンターでは特別支援学級へ通えない児童のための学習支援を実施している。しかし、CBRセンターの職員は特別支援教育の知識に乏しいことから、CBRセンターの職員教育のためにボランティア要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は配属先の障害者部門に所属し、CBRセンターを巡回してスタッフに対し以下の支援を実施する。CBRセンター利用者は下は0歳から上は30歳代後半。毎週木曜日が家庭巡回の日になっている。 1.障害児の障害にあった個別指導の仕方を指導する。障害は自閉症などの発達障害や知的障害が多い。 2.就学前児童の就学に向けた自立訓練や就学年齢に達している児童の特別支援学級への入学を支援する。 3.CBRセンターにある教材の使い方指導や障害にあった教材開発を指導する。 4.CBRセンタースタッフのための発達障害などに関するスタッフ研修の企画および実施。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材、ボールなどの運動用具					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:社会福祉局障害者部門の責任者。経験10年、女性、40代 CBRセンターのスタッフ:多くが女性で経験年数は1~5年、年齢は20~50代			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 3年以上 )理由:職員への指導を含むため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号( JL 009 - 14 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			27 / 1	年 月 から	
				27 / 2		
		27 / 3				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家族・コミュニティ開発省
	2) 配属先名 (日本語) NGO ユナイテッドボイス <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 スランゴール州ペタリンジャヤ JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 南西 方向 10 Km 主要都市( クアラルンプール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 マレーシア初の知的障害者が設立した非営利の当事者団体。障害啓発活動や雇用機会の創出等、障害者の自立支援、民間企業での障害平等研修を実施している。知的障害者の収入確保の事業として、菓子製造販売やT-シャツ、メッセージカードなどの製品販売がある。利用者は20歳代から50歳代で25名が在籍している。スタッフは常勤8名、非常勤4名、年間予算は約1000万円。平成19年草の根・人間の安全保障無償資金協力にて機材供与有り。

要請概要	1) 要請理由・背景 政府との協働プロジェクト「地域に根ざしたりハビリテーションセンター(CBRセンター)における障害者の権利擁護(SA)の促進」において配属先は研修およびフォローアップを担当している。配属先職員が指導者となり、研修の実施と継続支援を任されており、社会福祉局傘下の通所施設(CBRセンター)利用者に対するSAグループの立上げ支援、障害者の支援者に対する知的障害理解やSA活動の啓発を実施している。任国にはCBRセンターは約400あるが、SAグループは約50しか無い。派遣中の隊員は地方を巡回してSAグループの立上げ支援やSAグループの活動強化に取り組んでいるが、CBRセンターの運営スタッフはSA運動について十分な知識が無い。全国を活動対象としているので、更なる協力が必要なため後任要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先利用者の多くは、中軽度の知的障害者。 1.知的障害者に対するセルフアドボカシー活動の啓発をスタッフと共同で行う。 2.障害者理解のために知的障害者に関する障害特性等の知識や支援のアイデアについて、配属先のフタッフに指導をする。 3.既存のセルフアドボカシーグループの活性化のための巡回指導をスタッフと共同で行う。 4.配属先で作られている手工芸品等に対する助言。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 常勤スタッフ8名、SA担当者は2名、両名とも女性、両名とも年齢40歳代、経験年数は1年と7年	5) 活動使用言語 ( マレーシア語 )
		6) 生活使用言語 ( マレーシア語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:即戦力が求められているため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		本募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号( JL 009 - 14 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	
マレーシア	障害児・者支援		<input type="radio"/> 日系/短期	年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ケダ州社会福祉局					
	2) 配属先名 (日本語) ビドン ワンストップセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ケダ州ビドン JICA事務所の所在地( クアラランプール )から 南西 方向 320 Km 主要都市( アロースター )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の社会福祉局は、老人支援、就学前児童支援、障害者福祉、母子家庭支援、青少年犯罪者支援および自然災害被害者支援を主な業務としている。ビドン ワンストップセンターは2012年にオープンし、職員は3名、地域に根ざしたりハビリテーションセンター(以下CBRセンター)の機能に障害者の就労や教育に係る情報提供、障害の診断やカウンセリングのための専門家のアレンジ等の機能がある。外国の援助は受けていないが、24年度3次隊でソーシャルワーカーSV、25年度4次隊で手工芸のSVが配属されている。州内には35カ所のCBRセンターがあり、年間の管理費を除く活動費は約100万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 CBRセンターはより多くの障害児を就学させるためのサポートや地域の人材を活用した障害者サポートを実施しなければならないが、障害者のサポートは思うように進んでいない。教育機関が自立度の高い障害児しか受入れられないため、中度以上の障害がある児童はCBRセンターが支援を担っている。CBRセンターのスタッフは障害児教育が専門ではないため、障害に合った教育をすることができない。こうした理由からCBRセンターのスタッフがより良い教育ができるための教材の紹介や学習計画の立て方についてサポートや障害児のケアについてトが求められている。配属先には24年度3次隊でソーシャルワーカーのSVが配属され、CBRセンターを巡回してスタッフにアドバイスしたり、特別支援教育のSVと協力して自閉症ワークショップを開催しスタッフのレベルアップに取り組んでいるが、対象となるセンターも多く継続的な支援が必要なため後任要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先はより多くの障害児を特別支援学校に入学させることおよび特別支援学校へ入学できない障害児の教育の充実を目指す。1.就学前の障害児に対する日常生活指導やコミュニケーション支援など、自立支援の方法をスタッフや障害児の親に対して指導する。2.障害に合った個別指導計画の導入、教材の作り方や使い方をCBRセンターのスタッフに指導する。3.自閉症児への接し方や障害児への学習指導についてのワークショップを実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室および事務機器					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパートは30歳代の男性で実務経験は10年。CBRセンターのスタッフは各センターに3名から5名おり、センターは35か所ある。女性が多く年齢は20歳代から40歳代。			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 2年以上 )理由:スタッフに対する指導を含むため ・ 理由:主に自閉症児を活動対象とするため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 応募時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位)		電気	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( JL 012 - 14 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
	2) 配属先名 (日本語) バロタック・ピエホ特別支援センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 イロイロ州バロタック・ピエホ町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 550 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、小学校の一部として障害を持つ児童を対象に設置されている特別支援教育センターであり、聴覚障害、視覚障害、知的障害の3クラスに分かれている。生徒数はそれぞれ30名、5名、15名、年齢は4歳～27歳であり、正規職員がそれぞれ配置されている。本年度の、特別支援センターの運営費は、10,000ペソ(日本円で、約2万円)が支給され、教材等の購入に充てられた。2013年7月からJV(養護)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在派遣中のJVは、村(バランガイ)を巡回して学校に通学できない障害児・者の訪問教育を行うと共に特別支援学級(SPED)の教員の質の向上と作業学習の充実を目指して活動を行っている。同配属先が所轄する地域はSPEDに通学できない児童が多く、訪問教育を更に拡大していく予定である。活動先は、作業学習の一環として売店を設立し、生徒が従業員となって活動できることを最終目標としている。JVからの作業学習に関する助言や協力が必要であると考えられ、引き続き本要請となった。また、同州には、JICA技術協力プロジェクト「地方における障害者のためのバリアフリー環境形成プロジェクト」(2012年9月に終了)のサイトがあり、プロジェクトの成果普及を目指して地方自治体や教育機関等にJVが派遣されている。彼らと情報共有を行いながら障害者支援に関するセミナー等の企画・調整も行い、「障害者も輝けるまちづくり」を目指す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 知的障害を持つ児童・生徒への指導方法、教材作成に関する助言を行う。 ② 障害を持つ生徒の作業学習に関する助言を行う。 ③ バランガイを巡回し、通学できない障害をもつ児童に対し、訪問教育を行う。 ④ イロイロ州の地方自治体やNGO、教育機関に派遣されているJVと情報共有しながらセミナー等の企画・調整を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター等の事務機器。

4) 配属先同僚及び活動対象者 ① 知的障害児担当教諭(カウンターパート): 女性 20代 経験年数 9年 ② 聴覚障害児担当教諭: 1名 女性 40代 経験年数 9年 ③ 視覚障害児担当教諭: 1名 女性 20代 経験年数 2年 指導対象となる生徒は、4歳から27歳くらいまで	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( 女性 ) 理由: 教員が皆女性のため ・ 学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づく助言が必要のため ・ 特別支援学校での経験 理由: 経験に基づく助言が必要のため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 23~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( JL 012 - 14 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> /	27 / 1
				27 / 2	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) マアシン中央小学校特別支援センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イロイロ州マアシン町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 550 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、全校児童が約350名、教師43名の小学校である。特別支援学級は、聴覚障害と知的障害を対象とする2クラス。生徒数はそれぞれ10名と36名であり、正規教員が一人ずつ配置されている。現在、障害児クラスのための事業運営資金は特に無い。2013年10月からJV(養護)が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在派遣中のJVは、知的障害児を対象としたクラスにて教材の開発、音楽を通じた生徒のコミュニケーション能力の向上を通じた授業の充実、また、就労準備教育の確立に関する活動を行っている。同配属先は、音楽や絵を書くことを通じた知的障害児のコミュニケーション能力の向上と就労支援につながる商品の開発を更に進めてきたいと考えており、本要請となった。また、同州には、JICA技術協力プロジェクト「地方における障害者のためのバリアフリー環境形成プロジェクト」(2012年9月に終了)のサイトがあり、プロジェクトの成果普及を目指して地方自治体やNGO、教育機関にJVが派遣されている。彼らと情報共有を行いながら障害者支援に関するセミナー等の企画・調整も行き、「障害者も輝けるまちづくり」も目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 重複障害児や自閉症、ダウン症の児童に対する授業・指導方法に関する助言。 ② 知的障害児のコミュニケーション能力向上のための音楽・絵画の授業に関する助言。 ③ 障害児の就労支援に通じる商品開発のための助言。 ④ イロイロ州の地方自治体やNGO、教育機関に派遣されているJVと情報共有しながらセミナー等の企画・調整の実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター等の事務機器。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 知的障害児担当教諭(カウンターパート) 女性 30代・8年目 聴覚障害児担当教諭 1名 女性 40代・10年以上  指導対象となる生徒は6歳から30歳くらいまで			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由: 同国の養護教育は大卒資格が必要 ・経歴( 実務経験 )( 2年以上 )理由: 経歴に基づく助言が求められている 特別支援学校での経験 理由: 経歴に基づく助言が必要のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況		気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 23 日

要請番号( JL 018 - 14 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
タイ	障害児・者支援			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月	27 / 2	
			27 / 3	年 月 日		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ナコーンパトム聾学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナコーンパトム県ムアンナコーンパトム郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 西 方向 30 Km 主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、全国に20校ある聾学校の一つである。1995年に聴覚障害を持つ児童のための教育機関として設立された。タイ中央部及び西部出身の4歳～19歳までの284名(幼稚園部:10名、小学部:117名、中高校部:157名)が在籍している全寮制の学校である。職員数76人(うち聾啞者の教員7名含)。年間予算約2,000万円。職業訓練コースとして、これまでに、バンコク、チョンブリー県、ノンタブリー県、ロブリー県、チェンマイ県の聾学校にJICAボランティアが派遣されており、同校への実績はないが、現校長・教頭ともに、他校でJVを受け入れた経験がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では卒業後に就職ができるように職業訓練をすることに重点を置いている。タイ政府は、障害者の生活の質の向上に関する法律を定め、雇用主の障害者雇用の義務化したり、職業訓練、教育、情報支援といったサービスの向上を図っているが、現状では十分整っているとは言いがたい。教員への人材育成だけでなく、個々の生徒が自立し、障害を克服するために必要な知識や技能が得られるよう同校からJVの要請が挙げられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 聴覚障害児(主に小学生)に対して、算数・図工・音楽・スポーツ・レクリエーション等を教える。 2 同僚教師に対して、聴覚障害児の教材作成のアイデアを提供する。 3 同僚教師や児童・生徒に対して、日本文化紹介や学校行事の企画運営に協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、補聴器、コンピューター、畑、図書室、鏡、Touch Screen System					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 教頭 女性 50代 (カウンターパート) 教員 女性 30代 (カウンターパート)			5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚スタッフは大卒であるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚教師に助言するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン気候 ) 気温( 22~38 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 8 日

要請番号 ( JL 024 - 14 - B - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期													
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期												
ラオス	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2	年 月 から											
				27 / 3	/												
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省																
	2) 配属先名 (日本語) ラオスパラリンピック委員会				<input type="radio"/> NGO												
	3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)																
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育スポーツ省の傘下であり、障害者スポーツ全般の普及促進を担っている。アジア各地で開催されるパラリンピックに選手を積極的に派遣している、JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンター(保健省管轄)に車椅子普及支援、車いすバスケットの指導が行われた。また同センターの敷地内の障害者用体育館も日本の草の根無償資金協力によるものである。																
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は障害者スポーツの普及促進を目指しており、そのための指導者育成、インフラ整備が必要である。スポーツを通じて障害者の社会参加を促進すること、また、多くの障害者にスポーツに参加する機会を提供すること、スポーツを通じて、障害者と健常者の交流を促進すること等を目指しているが、障害者スポーツを指導する人材がほとんど居ないのが現状である。現在、初代のSVが活動中で、バドミントン、シッティングバレーボール、ゴールボール、車椅子バスケットボール等を指導するとともに、障害者スポーツ紹介のために、各種スポーツの競技規則のラオス語への翻訳に取り組んでいる。障害者スポーツを指導できる人材が育っている段階に至っておらず、後任の派遣により活動の継続性を担保したい。																
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 保健省リハビリテーションセンター内の障害者用体育館を拠点とし、障害者スポーツの普及を図る。 1.障害者スポーツの底辺拡大を目指し、障害者スポーツ普及計画策定について助言する 2.障害者にスポーツの楽しさを理解してもらうために積極的に機会を提供する 3.障害者スポーツの指導者育成を支援する 4.障害者と健常者がスポーツを通じて交流できる機会を提供する																
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 障害者用体育館(バドミントン、シッティングバレーボール、車いすバスケットボール、ゴールボール等) 競技用車椅子																
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 委員会メンバー(委員長含め、常勤は8名) 指導対象の競技者数:約30名(指導可能な種目次第) 視覚障害者、下肢障害者等			5) 活動使用言語 ( ラオス語 )													
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 )理由:障害者スポーツの指導にあたるため 理由:			6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )													
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 15~38 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )													
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">活動上の單車/自転車の必要性</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 單車</td> <td><input type="radio"/> 自転車</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><input checked="" type="radio"/> 不要</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">現職教員特別参加制度</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 可</td> <td>春募集時のみ適用</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> 否</td> <td>SVは通年対象外</td> </tr> </table>						活動上の單車/自転車の必要性		<input type="radio"/> 單車	<input type="radio"/> 自転車	<input checked="" type="radio"/> 不要		現職教員特別参加制度		<input type="radio"/> 可	春募集時のみ適用	<input checked="" type="radio"/> 否	SVは通年対象外
活動上の單車/自転車の必要性																	
<input type="radio"/> 單車	<input type="radio"/> 自転車																
<input checked="" type="radio"/> 不要																	
現職教員特別参加制度																	
<input type="radio"/> 可	春募集時のみ適用																
<input checked="" type="radio"/> 否	SVは通年対象外																

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号( JL 027 - 14 - B - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ベトナム	障害児・者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベンチエ省人民委員会					
	2) 配属先名 (日本語) ベンチエ省障害児学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ベンチエ省ベンチエ市 JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、ベトナム南部メコンデルタ地帯の巨大な三角洲から構成されている省に位置し、設立は1991年、調査時点の教員36名(常勤24名、非常勤12名)、児童・生徒196名(発達障害98名、聴覚障害65名、視覚障害15名、運動障害18名)、うち約130名は施設内の入寮児である。クラスは小学校レベル18クラス、中学・高校レベル各3クラスで、児童・生徒の年齢は6~24歳。敷地内に建設中の新校舎が間もなく完成予定であり、2014年中にはほとんどの教室が新校舎に移転予定である。日本のNGO「ベトナムの子ども達を支援する会」が、同校設立時の建設資金や備品購入を支援、その後も各種支援が実施されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在同校の美術教育は、非常勤の教員が、小学校レベルの児童に対し週に4クラスを、クレヨン画を中心に指導中である。また、中学・高校レベルの生徒への美術教育は実施されていない。なお、途上国の美術教育における一般的な傾向としては「模倣」することに重点が置かれている場合が多い。そのような状況下、ボランティアには、まず小学校レベルの児童に対し、「楽しい図工」、「自己表現手法としての図工」教育の導入を、各児童の発達段階や障害の内容に応じて支援することが求められている。そのため、ボランティアには単に美術の専門知識、技術だけではなく、特別支援教育における図工・美術教育の知識、技術が必要である。なお、長期的には障害児の自立支援を目指した職業教育としての美術教育も期待されているが、まずは「自己表現手法」としての、子供たちにとって「楽しい図工・美術」教育を紹介することが配属先から求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や子供との関係構築、現状把握に重点を置き、その後実施可能なものから支援する。 ①小学校レベルの児童を対象に、発達段階や障害の内容に応じた図工教育を実施する。 ②中・高校レベルへの美術教育について配属先と協議し、可能であれば試行的な導入を行う。 ③時間的余裕があれば、可能な範囲で、音楽や体育といった実技・実習系科目の同僚の活動を支援する。 ④障害児教育全般に関し、同僚の知識、技術の向上をめざし、より良い障害児教育のあり方を共に考える。 *基本的な時間割として、7:00~11:00は教科学習、13:30~16:30は職業訓練、美術等の実習科目に割り当てられている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、クレヨン、紙					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性/40代/修士) 副校長(女性/50代/師範大学卒) 小学部門長(女性/50代/師範短大卒) 美術担当教員(男性/20代/非常勤/経験5年) その他同僚教員(常勤23名、非常勤11名)			5) 活動使用言語 (ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 (ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( 美術 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 応用力が必要なため 美術分野の障害児指導経験 理由: 美術の指導が必要なため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号( JL 048 - 14 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ミンセリン盲学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 タシガン県カリン JICA事務所の所在地( ティンブー市 )から 東 方向 605 Km 主要都市( タシガン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 1973年創立の国内唯一の盲学校。数度の改名を経て2013年にミンセリン盲学校(Muenselling Institute)となる。Pre Primary(幼稚園年長相当:以下PPと略)からClass6(小学6年生相当)迄の弱視若しくは全盲の幼児・児童が通う。各学年(クラス)は1名~10名弱。就学時の年齢が一定でないため年齢は7歳~20代前半と幅広い。教員数12名、サポートスタッフ12名、幼児児童数28名(2014年度)。卒業生は隣接するカリン小中学校に編入し、Class7及びClass8は同校に在籍する。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では2009年に体育が正規科目として導入されたが、新カリキュラムも現在策定中で、当教科を教えることの出来る教員も殆んどいない状況である。また、特別支援教育に関してもその養成課程がないため、教員は特別支援校に異動になった後に短期間のセミナーを受けたのみである。当校には体育を教えることの出来る教員もおらず、幼児・児童は身体を動かす機会も少ないため、弱視・全盲の幼児児童に適切な運動の機会を与えるため、本要請に至った。 尚、上述のカリン小中学校から平成26年度春募集で障害児・者支援(体育)の隊員が要請されている。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) PPからClass6迄の弱視・全盲の幼児・児童を対象に、用具が十分ではない中で工夫した体育授業を行う 尚、体育授業の実施に当たっては、以下のことが期待されている ・各種の運動をとoshi、幼児・児童の健康の保持増進と体力の向上を図る ・各種の運動をとoshi、幼児・児童が体をうごかすことの楽しさや喜びを味わえるような指導を行う ・年齢層が広いため、各発達段階に合った運動内容を行う ・卒業後も体を動かすことが習慣化するように、それを念頭に置いた指導を行う				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレッドミル/エアロバイク/クロストレーナー/腹筋台 等				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 [同僚] <input type="radio"/> 校長 ・同僚教員:12名(体育や特別支援教育に関する専門教育を受けた教員はいない) ・サポートスタッフ(事務/運転手/司書等):12名 [活動対象者] ・幼児・児童(弱視・全盲):28名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>特別支援学校教諭または養護学校教諭</b> ) 又は( <b>特別支援学校・学級等での体育指導経験</b> ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( <b>教員経験</b> )( <b>2年以上</b> )理由:即戦力が求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 0~20 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	首都より車で2日掛かるタシガン県の中心部より更に車で2時間かかる僻地に位置する。市街地より遠く不便な立地であるため、心身ともに健康な人材が望まれる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------

JICA 長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 4 日

要請番号( JL 048 - 14 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ブータン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					27 / 3
					/
				年 月	から

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) ドュゲル小中学校附属聾学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 パロ県デュゲル JICA事務所の所在地( ティンブー市 )から 西 方向 50 Km 主要都市( パロ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 2003年設立の国内唯一の聾学校。Preparatory(幼稚園年中相当;以下Pと略)からClass8(中学2年生相当)の児童生徒が通う。授業はゾンカ手話により行われている。教員数16名、スタッフ9名、生徒数79名(2014年度)。現在、25年度1次隊の青少年活動(美術)隊員が活動中(~2015年7月)。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 当国における美術教育は2014年度に正式科目として導入された。同校では聾の幼児・児童に美術(図画・工作)教育を取り入れているが、指導できる教員がおらず、継続したボランティアの要請に至った。  2014年度初めて卒業生を輩出するが、その卒業生の進学・就職状況は現在のところ大きな不安要素となっている。そこで、美術が得意な生徒にクラブ活動等を通して美術(図画・工作)の知識・技術を伝えることにより、その対象生徒が卒業後同校にて美術講師として勤務できる様な知識・技術を身につける、その他進学や就職のための技術を学ぶなど、職業訓練としての要素も期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.生徒支援 ・聾の幼児・児童に対し、限られた画具画材の中で美術(図画・工作)の授業を行う(対象学年:P~Class6) ・美術(図画・工作)を得意とする児童・生徒を対象としたクラブ活動の指導を行う(対象学年:Class3~Class8)  2.関係者支援(校長の要望や時間割の都合による) ・同僚教員に対し、美術(図画・工作)の授業に関する助言を行う
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、机、椅子、プロジェクター、スクリーン、画材画具一式(絵具/筆/模造紙/色鉛筆/はさみ/のり/クレヨン 等)
	4)配属先同僚及び活動対象者 [同僚] ○校長:男性、50代 ・教員:16 ・スタッフ:9名 [活動対象者] ・幼児/児童/生徒:79名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特別支援学校教諭または養護学校教諭</span> ) 又は( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指導経験</span> ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( )理由: ・理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( -5~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 2~3年程度の教員経験/指導経験のある人材が望ましい





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 11 日

要請番号( JL 048 - 14 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) チャンガンカ小中学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ティンブー県ティンブー市 JICA事務所の所在地( ティンブー市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ティンブー市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ティンブー市内にある児童生徒数1167名、教員数57名、職員数13名(2013年6月現在)の公立小中学校。PrePrimary(幼稚園年長生相当)からClass10(中学3年生相当)の児童生徒が通う。その中で、特別支援が必要な児童生徒は60名程在籍している。児童生徒の障害は、発達障害、脳性まひ、知的障害、運動障害等多岐にわたる。2013年6月中旬よりオーストラリア人ボランティアが特別支援教育教員として活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在ブータンには特別支援教育の教員養成のための制度は存在しない。当配属先においては、特別支援が必要な児童生徒は通常のクラスに所属し、特定の教科(ソルカ、算数、英語)の時間に取り出し授業を行っている。特別クラスを担当するのはSEN Teamと呼ばれる特別支援教育班の教員だが、彼女らの殆んどは当班への配置後、短期的なセミナーを受けたのみである。加えて、当国における体育教育はいまだ十分に普及しておらず、国内で体育を教えることのできる教員の数は限られている。このような現状から、特別支援教育の知識、経験を持つ人材が児童生徒へ対して体育教育を行うとともに、当班教員に対しても助言をすることが望まれ、本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒支援 ・個々人の障害や能力に合わせた指導案の作成、それを活用した体育授業の実施、状況観察を行う(場合によってはその他教科も担当する可能性も有) ・対象の児童生徒が今後の社会生活においても健康的な生活を維持していけるよう指導を行う 2. 赴任後に配属先の状況が整えば、以下の活動も期待される ・SEN Teamの教員に対し助言を行う。また、SEN Teamの教員を対象にした体育授業等に関する勉強会を開催する ・教育省担当課に対し、適宜活動報告や提案等を行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特別支援教室(自閉症児童生徒用) 1室 取り出し授業用教室 3室 4) 配属先同僚及び活動対象者 [同僚] SEN Team 8名(30代-40代、全員女性、全員大卒) ※SEN Teamの殆んどの教員は通常授業も担当 ※内2名は当校の特別支援教育コーディネーター役 [活動対象者] 特別支援が必要な児童生徒 約60名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づく助言が必要 ・ 特別支援学級等での体育指導の経験 理由: 経験に基づく助言が必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( -5~ 30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 14- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	障害児・者支援			2 年	27 / 1	年 月 から
				1 年	27 / 2	
ヶ月	27 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局
	2) 配属先名 (日本語) 麻痺患者リハビリテーションセンター(CRP) (NGO) <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ダッカ県サパール JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 45 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同NGOは1979年にイギリス人のボランティアが立ち上げた団体で、現在スタッフ総数は600名を超え、障害者支援を目的としたNGOとしてはバングラデシュ最大級である。本部には小学校、専門病院、職業訓練施設、作業療法士・言語聴覚士養成の学校、義肢装具、車椅子のワークショップ(製作所)が併設され、障害者支援、人権問題、貧困問題等に取り組んでおり、海外からの短期ボランティアも活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 併設校(小学校)では、軽度の障害児と健常児が同じクラスで授業を受けており、教師、付属病院の医療従事者、付属養成校のインターン等のスタッフが子供の指導に当たっている。また、軽度の障害児を集めて情操教育(歌、ゲーム等)を行う目的のグループセラピーを行ったり、重度の障害児については専門のスタッフが個別に指導を行うなどしている。しかし、バングラデシュの障害者教育のレベルは十分とはいえない。また、施設の取り組みとして、既にあるハンディクラフト部門を障害者のトレーニングに利用するプランや、コンポスト技術を利用して生ゴミの再利用を行う予定。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは併設校及び本部施設で以下の活動を行う。併設校には306名が在籍し、70名が特別支援学級(知的障害等)、30名が軽度の身体障害を伴う生徒で、後者は健常児と同クラスで授業を受ける。 ・健常児と障害児の混合学級および、特別支援学級のカリキュラムの作成支援を行う。 ・併設校(小学校:William and Marie Taylor school)で行われている情操教育(歌、ゲーム等)を目的としたグループセラピーのサポートを行う。 ・可能であれば、ハンディクラフト部門(APT Unit (APT=Appropriate Paper-based Technology))で行われている紙と糊を使った作品(鉛筆立て、本立て、小物入れ、リハビリ用アイテム等)作りの作業支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 (学校)コーディネーター 男1名(カウンターパート) 理学療法士 女1名、作業療法士 女1名 教師 男1名、女6名 (クラフト部門)代表 女1名、技術者 1名、スタッフ1名	5) 活動使用言語 ( ベンガル語 )
		6) 生活使用言語 ( ベンガル語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 特別支援学校、小学校での実務経験 理由:活動に必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 6 月 4 日

要請番号( JL 066 - 14 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 3	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アッカライパットウ教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンパーラ県アッカライパットウ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 370 Km 主要都市( アンパーラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省は特殊教育推進のため全国の各教育区に特別支援学級の設立を推奨し、障害児への教育機会の提供に取り組んでいる。こうした国の方針を受け、配属先では地域内の3つの教育区の各1校ずつに特別支援学級を置き、それぞれ16名～18名の障害児を受け入れている。特別支援学級担当教員は各学校に1～3名配置されており、加えて「ボランティア教諭」なる無給の学習指導補助員が各学校に2～4名配置されている。年間予算は約800万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先が管轄している学校数は63校であり、そのうち特別支援学級を設置している学校が3校ある。それぞれの学校に特別支援教育資格保持者が教員として配置されているが、同3校のうち1校では1名のみが常勤として勤務している。一方、児童数は各校16～18名おり、一人の特別支援教育資格保持者が児童全員を見るには負担が大きい。ボランティア教師複数名と共に教室運営を行っている状況ではあるものの、こうしたボランティア教諭は無給であるため安定的に出動しない傾向にある。かかる状況下、安定的な教室運営支援を目的とし、同僚教諭やボランティア教諭の能力向上を支援するため、現在初代隊員が巡回しながら特別支援学級の運営課題を抽出、課題解決に向けた対策の提案、教育事務所との情報共有、教員の実地訓練や研修の実施支援、といった活動を行っている。今後の支援継続のために本要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域内にある3校の特別支援学級を巡回しながら以下の業務を行う。 ・特別支援学級の運営支援。 ・同僚教諭やボランティア教諭に対し、教材等にかかる新しいアイデアを提供。 ・同僚教諭やボランティア教諭の能力向上支援。 ・配属先への定期的な進捗状況報告の実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所に、机、椅子、パソコン、プリンタ等事務用品がある。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、50代、教育事務所長 特殊教育主事:男性、大卒、40代(カウンターパート) ボランティア教諭:女性、大卒、20～40代、15名 特別支援学級に通う障害児			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:活動に必要なため。 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 25～36 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はホームステイ、またはアネックス(離れ)になる可能性が高い。本邦語学訓練は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。赴任後、約2ヶ月のタミル語現地語学訓練を受ける。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号( JL 215 - 14 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コスタリカ	(コード 1102 ) 障害児・者支援			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 1
			27 / 2		
			27 / 3		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家リハビリテーション特別支援教育審議会				
先	2) 配属先名 (日本語) 国家リハビリテーション特別支援教育審議会 コト支部				<input type="radio"/> NGO
概	3) 任地 サンホセ県 サンインドロデヘネラル市 JICA事務所の所在地( サンホセ県サンホセ市 )から 南東 方向 150 Km 主要都市( サンホセ県サンホセ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 1996年に「障害者機会均等法」が制定され基本的な人権は守られているものの、いまだ障害者の権利が確保される状況にはなっていない。そのため配属先は、障害者の権利(教育・就労・医療サービス・交通機関・情報など)が保障され、社会の一員として生活できることを促進するため、各関係機関との調整・監督・政策立案を行っている。コスタリカには、1979年から障害者支援におけるJICAボランティアが60名以上派遣されており、国家リハビリテーション特別支援教育審議会には10名程のボランティアが派遣されていた。コト支部には、2012年1月まで養護のJV(2代目)が活動を行っていた。				
要	1) 要請理由・背景 2007年から5年間に亘り障害者の社会参加支援体制強化を目的とした【ブルンカ地方における人間の安全保障を重視した地域住民参加の総合リハビリテーション強化】技術協力プロジェクトが実施され、現在は、プロジェクトで達成された成果を中南米各国に広げる目的で、第3国研修「コミュニティに根ざしたインクルーシブな開発」が2012年～2014年まで実施されている。同プロジェクトでは、地域開発における障害者のためのリハビリテーション・機会の均等・社会への統合戦略の実践が計画され、その結果地域社会において、障害当事者を中心メンバーとする地域委員会が形成され、障害者の社会参加が促進された。しかし、いまだ障害者グループの組織運営能力は十分ではなく、また、現金収入は少ない。そこで、ボランティアには、これらのグループの組織強化、現金収入の向上、グループの活性化に関わる支援が求められ今回の要請に至った。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コスタリカ南部のブルンカ地方にある障害者グループ(NGO)を巡回訪問し、以下の活動を行う。 ①障害者の現金収入向上を目指すプロジェクトへの活動支援(伝統食品生産の販売をするNGO、リサイクルセンター)及びプロジェクトに障害者が参加するための活動支援。 ②地域社会住民(障害者だけでなく)との交流や、障害者の社会参加を促すためのレクリエーションやスポーツ活動等の企画と実施。 ③組織・運営強化のための助言及び側面支援。④啓発活動・イベント・研修会の支援。 ⑤①～④の活動を通じた日本の地域づくり・障害者の地域参加活動等の体験の共有				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所、執務机、巡回用車両				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:ソーシャルワーカー 女性40代 10年以上の経験有 4つのグループの代表者:男性40代 経験10年、50代男性 経験5年、30代女性 経験5年、40代男性 経験3年 活動対象者:障害者およびその家族(各グループ25～35名程度)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・ <b>障害関連NGO等での業務経験3年以上</b> 理由:活動上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( 20～35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( JL 239 - 14 - B - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ホンジュラス	障害児・者支援			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 3	年 月 から
				/	

配	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省
属	2) 配属先名 (日本語) シアール(ホンジュラス障害者支援組織調整機関) <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
先	3) 任地 フランシスコ・モラサン県バジェ・デ・アンヘレス市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルパ市</span> )から 北東 方向 31 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルパ市</span> )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1996年に設立された、ホンジュラス国内最大の障害者支援組織連盟で、現在41の団体が加盟している。障害者の権利保護、生活の質の向上に向けた関係省庁との交渉・調整、加盟団体の能力強化の支援等を行う他、2013年より障害者施設の運営管理を行っている。組織の活動は主に政府の補助金により、障害者施設は国際NGOからの資金支援により運営されている。2014年の年間予算は約55万米ドル。配属先はテグシガルパ市に所在するが、ボランティアの活動先は、配属先が運営管理する障害者施設で、これまでにカナダとドイツからのボランティアを受け入れた経験がある。

要	1) 要請理由・背景 活動先の障害者施設は、約30年前に児童養護施設として設立されたが、入所者の大半が障害児であったため、10年前に新たな児童の受入れを中止し、実質的に障害者の永住型入所施設となったものである。長年国際NGO「SOS子供の村」により運営されてきたが、2013年12月より障害者支援を専門とする配属先に運営管理が移管された。現在、施設には11~52歳までの障害程度の異なる知的・身体障害者86名が、母親代わりとして住み込みで働く介護・介助員(27名)とともに生活している。軽度の16名は市内の職業訓練校に通っているが、これまで教育を一切受けて来なかった入所者も多い。配属先では、心理カウンセラー、看護師、理学療法士、工芸指導の講師を配置して入所者の健康管理と自立支援に取り組んでいるが、入所者の一層の生活の質の向上を図るため、障害者支援の専門知識を持ったボランティアが要請された。
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフと協力しながら、以下の活動を行う。 1.各入所者の能力に合わせた学習、運動、作業などの日中活動を実施する。 2.日々の活動を通じて、介護・介助員の障害者支援に関する知識・能力強化を支援する。 3.市内で開催される祭り・イベント等への参加を通じて、地域住民の障害者に対する理解を促進する。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ: 施設長(大卒、男性):カウンターパート 心理カウンセラー(大卒、女性)、理学療法士(女性)、准看護師(女性)、工芸講師(男性) 生活介護・介助員27名(女性)、事務員3名(女性)、警備員 活動対象者:障害者86名、うち日中活動対象者は発達障害が軽度から中度の成人約40名
	5) 活動使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 6) 生活使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 活動を実施する上で必要なため 理由: ( )	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
格		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地	気候(温暖湿潤気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特	事項
---	----

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 4 日

要請番号( JL 242 - 14 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
ジャマイカ	障害児・者支援			1年	27 / 1	年 月 から
				ヶ月	27 / 2	
				27 / 3		

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) 特別支援教育ユニット <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 キングストン JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">キングストン</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">キングストン</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は教育省の一部署として幼児から高校までの教育における差別的慣行の撤廃を目的とした政策の実施に向けた仕組み作りを担当している。「児童の権利に関する条約」や「障害者の権利に関する条約」などの普遍的な法規が遵守されることに責務を負っている。特別支援学校・学級あるいは障害者支援コミュニティ団体のプログラムへのサポートからカリキュラムの見直し、プログラムの評価、トレーニングの提供、プログラムの企画や評価など特別支援教育のすべての局面で必要な専門的業務を実施している。当ユニットの年間予算は約8億円。

要請概要	1)要請理由・背景 同国の2001年のセンサスで24歳以下の障害者は約5万人と推定されているが、学習障害等のケースは含まれていない。現在、教育省が把握している教育課程にいる障害児は6700名にとどまり、特別な介入を受けられず学習について行けない児童・生徒が多数存在するとみられている。そのため、配属先では普通学校に通っている児童生徒のスクリーニング調査を継続している。調査の結果は教育省の政策に反映され、幼児期の早期発見、早期療育プログラムと併せて将来の特別支援教育体制にも重要な意義がある。ボランティアにはリサーチアシスタントとして調査体制を強化し、データ収集、分析、報告書作成の支援が期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.学校における障害児スクリーニング調査の支援 2.データ収集、データ分析、報告書作成支援 3.幼児教育、小学校教育過程における障害別児童数の調査結果の公開支援
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 過去の調査データ 一般的な事務機器
要	4)配属先同僚及び活動対象者 局長補 女性 50代 プロジェクトコーディネーター女性 教育学博士 40代 ユニットスタッフ 学士~博士 35~40代 活動対象: 教員、児童、生徒 プロジェクトコーディネーターが直接の上司となる。
	5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( 英語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> ) ( )理由: 配属先同僚が学士以上 ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> )理由: 調査経験が求められている ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社会学あるいは疫学的な調査経験</span> 理由: 活動に必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 19 日

要請番号( JL 248 - 14- B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	
ニカラグ ア	障害児・者支援				日系/短期	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) クリスタル教育財団					<input checked="" type="radio"/> NGO	
3) 任地 エステリ県エステリ市 JICA事務所の所在地( マナグア市 )から 北 方向 148 Km 主要都市( マナグア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は家庭内暴力、育児放棄など主に家庭内の問題を抱える子どもたちや障害児を、家族や地域と協力して教育することを目的に2004年に設立された。現在は2歳から14歳の子どもたち120名を支援しており、その内の30%の子どもには何らかの軽度の障害がある。教員数7名。年間予算はスペインからの寄付による約4.7万USDドル。2ヶ月から6ヶ月のサイクルで常にスペインの学生ボランティアを受入れている。						
1) 要請理由・背景 当国には家庭内暴力や育児放棄など、様々な問題を抱える子が少ない。また教育については暗記を中心としており、子どもたちが楽しく集中して学習するための手立てが少ない。同配属先には家庭内の問題や軽度の障害のある子ども120名が通っている。また主な特徴は、年齢や障害も様々な子どもたちが同じクラスで勉強していること、給食や昼寝の時間を設けていることなどである。7名の教師らは配属先内外で行われる様々な研修を受ける機会があり、ある程度子どもへの学習及び生活指導に関する知識を有する。今回は、JICAボランティアの実践や助言を通して、遊びやグループ活動等を取り入れた楽しい学習方法の導入、レクリエーションの実施、講習会の実施等を目的とし、本要請に至った。特に新しいアイデアの提供や子どもが楽しみながら学べるような活動を取り入れることが期待されている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚らと共に以下の活動を実施する。 ①一人ひとりの子どもの実態に即した生活・学習目標設定及び授業計画への支援 ②遊びやグループ活動等を通じた楽しい学習活動の実施 ③同僚らの子どもたちに関する情報共有の促進 ④教員や保護者等を対象にした楽しい講習会の実施促進 ⑤障害のある子どもたちのための補助教材の作成及び遊びを通じた多様で楽しい活動案の提供						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー用紙、色画用紙、マーカー、色鉛筆、粘土等						
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(30代女性、経験13年) ・C/P①(30代女性、経験10年) ・C/P②(40代女性、経験8年) ・教員数7名(27歳～50歳、全て女性) ・児童及び生徒数120名(2歳～14歳)				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:業務遂行上必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
資格条件等						
地域概況		気候(サバナ気候) 気温( 20~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 16 日

要請番号( JL 248 - 14 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期	
ニカラグ ア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 から
					27 / 2	
			27 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) メラニア・モラレス特別支援学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マナグア県マナグア市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北 方向 0 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1976年に設立され、現在では聴覚障害、視覚障害、自閉症や重度の運動機能障害などの障害がある0~23歳の幼児・児童・生徒620名が在籍している。同校は生徒の障害に応じた4つのプログラム:①周辺地域の0~4歳児を対象とした早期養育プログラム、②4~18歳、200名を対象にした基礎教育支援プログラム、③インクルーシブ教育推進プログラム、④就業支援など社会参画プログラムを有し、障害児(者)への教育支援・リハビリの提供・社会参画の支援を行っている。職員総数は109名。年間予算は約52万米ドル。日本は2003年に移動用バス2台(約6万米ドル)を供与している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では上記②『基礎教育支援プログラム』として、知的障害児をそれぞれの障害に応じて1クラス8~18名に分けて、基礎教育指導、日常生活への支援、障害児の家族への支援を行っている。子供達の障害は発達障害、不適応や暴力行動など多様化してきているため、既存のカリキュラムでは対応が困難になってきており、その見直しが検討されている。また同校はマナグア市内の特別支援学校の拠点校として、実習生の受け入れや教員研修の場ともなっているため、教員やスタッフの知識をより豊かにするために、研修内容の充実が求められている。配属先ではJICAボランティアとの協働作業、意見交換を行うことにより、効果的な学習教材の開発、カリキュラムの改善等を図りたいと考えている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) C/Pとともに以下の活動を行う。 ①知的障害児の発達診断のサポートを行い、個別の指導計画作成への助言。 ②算数やスペイン語などの効果的な学習指導を目指した教材開発への支援。 ③学習指導方法の改善への支援や担当教師への指導・助言。 ④家庭や学校生活における日常生活への支援。 ⑤月2回、障害児の家族とのミーティングを行い、児童生徒の学習状況についての意見交換。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な事務用品:机、椅子、教材作成用文房具等 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先責任者: 校長、50代、女性、同校校長5年 ・C/P(特別支援教育プログラム責任者): 担当8年、女性、50代、教員(経験30年) ・生徒: 4~18歳、200名(男子:131名、女子:69名) ・教師: 15名(男性:1名、女性:14名) ・障害児の家族: 120家族 5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:経験のある同僚との活動となるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特 記 事 項						





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号( JL 424 - 14 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	年 月 から
					27 / 2	
			27 / 3			

配	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省
属	2) 配属先名 (日本語) ドレイル特別支援教育協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
先	3) 任地 ドレイル JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 50 Km 主要都市( ザルカ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
概	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるNGOは、ヨルダン北東部にあるドレイル地域の障害児・者の教育支援とリハビリサービスの提供を目的に2003年に開設された。センター内における特別支援教育のほか、障害者の現金収入のための作業訓練、就労支援および職業訓練、地域の人々を対象とした啓発活動、ドレイル地域における障害児・者調査、普通校での聴覚障害クラス設置など、地域住民を巻き込んだ障害者のためのさまざまなプログラムを実施。また、ドレイル地域の家庭を巡回訪問し、障害のある児童に家庭でできるリハビリサービスを提供している。近年シリア難民の増加により、シリア難民の障害者支援にも取り組んでいる。

要	1) 要請理由・背景 配属先であるドレイル特別支援教育協会が運営している特別支援学級では、ボランティアスタッフによる特別支援教育が行われているが、支援教育の内容が単一的であったり、個別指導のため他の生徒を放置している状態である。授業内容の改善に対する提案や、効果的な指導方法の紹介、日本の経験を生かしたアクティビティのアイデア提供を必要としている。また、同配属先は、地域住民や障害者の家族に対し、障害者理解促進のための啓発活動や障害者の就労支援、作業訓練等様々な取り組みを行っており、地域に根ざした障害者支援を定着させるため、ボランティアによる新たな視点での助言も期待している。
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内外で以下の点で配属先スタッフと協力して支援を行う。 1. 特別支援教育プログラムにおける授業内容、指導方法への助言 2. 障害者の職場開拓、就労支援についての支援 3. 保護者および地域住民への啓発活動支援 4. センターが行うCBRプログラム(地域に根ざしたリハビリテーション)の定着、拡大 5. 他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議の実施、ワークショップ等を開催する。 その他配属先が行う各種活動を強化するために新たな視点で助言を行う。
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当)(女性5名、男性1名) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳~20歳、4クラス、約40名) ・ボランティアスタッフ約20名
	5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 同僚が女性のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 指導者育成も求められるため ・ 特別支援学校又は授産施設等での経験 理由: 作業訓練・就労支援を求められる由	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
格		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
条		
件		
等		

地	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
概	

特	事項
---	----



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号( JL 424 - 14 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
ヨルダン	障害児・者支援					
1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 3) 任地 イルビッド JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 88 Km 主要都市( イルビッド )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)					<input type="radio"/> NGO	
4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 活動先はヨルダン北部の地方都市イルビッドにあるパレスチナ難民キャンプの1つであるホソンキャンプ内の障害児・者通所施設であるホソンCBR(Community Based Rehabilitation)センター。センターでは、子どもたち(軽度の知的障害、聴覚障害、学習障害)を対象に学習支援を行う他、外来リハビリ部門、職業訓練等がある。隊員は、カウンターパートと一緒に働きながら特別支援教育全般(授業内容、指導方法、障害児への接し方など)に関する助言を行う。また、1.教材・教具の作成指導および活用方法の紹介、2.情操教育(スポーツ、音楽、図画工作)の充実、3.地域や保護者に開かれた環境づくり、4.他施設との連携促進、5.ワークショップや講習会、各種イベントへの参加促進をすることが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内に併設されている特別支援教育部門において、以下の業務を行う。 1.各学級の同僚教員と一緒に働きながら、授業内容への助言、活動のアイデアを提供する。 2.児童等への接し方や教授法について同僚教員への指導を行う。 3.授業に活用できる手作り可能な教具・教育玩具の紹介、作成指導を行う。 4.他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議やワークショップ等を実施する。					
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当・女性・20代~50代) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳~20歳、4クラス、約40名)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:指導者育成も求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 7 日

要請番号( JL 424 - 14 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
ヨルダン	障害児・者支援			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ヒツティーン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 20 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 活動先はアンマン東部にあるパレスチナ難民キャンプの1つであるヒツティーンキャンプ内の障害児・者通所施設であるヒツティーンCBR(Community Based Rehabilitation)センター。センターでは、子どもたち(軽度の知的障害、聴覚障害、学習障害)を対象に学習支援を行う他、外来リハビリ部門、職業訓練等がある。隊員は、カウンターパートと一緒に働きながら特別支援教育全般(授業内容、指導方法、障害児への接し方など)に関する助言を行う。また、1.教材・教具の作成指導および活用方法の紹介、2.情操教育(スポーツ、音楽、図画工作)の充実、3.地域や保護者に開かれた環境づくり、4.他施設との連携促進、5.ワークショップや講習会、各種イベントへの参加促進をすることが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内に併設されている特別支援教育部門において、以下の業務を行う。 1.各学級の同僚教員と一緒に働きながら、授業内容への助言、活動のアイデアを提供する。 2.児童等への接し方や教授法について同僚教員への指導を行う。 3.授業に活用できる手作り可能な教具・教育玩具の紹介、作成指導を行う。 4.他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議やワークショップ等を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当・女性・20代~50代) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳~20歳、4クラス、約40名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:指導者育成も求められるため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 8 日

要請番号( JL 469 - 14 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
モロッコ	障害児・者支援			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月	
				/	から

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省
	2)配属先名 (日本語) エルハジャブ支局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 エルハジャブ県エルハジャブ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 東 方向 170 Km 主要都市( フェズ )までの交通手段及び所要時間( 車 )で約 1.5 時間
	4)配属先の規模・事業内容 本支局は県内に6か所の統合クラスを管轄し、全体で約60人の児童が通学している。児童の障害の種類は多様であるが、中軽度の障害児が混在しており、一般の小学校教員がクラスを担当している。統合クラスは小学校課程のみで、中学校へ進学するには、健常児と同様の試験に合格する必要がある。同支局は統合クラスの担当教員に対して、外部講師を呼ぶなど特別支援教育に関する数日間の短期研修を独自に行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1998年、国民教育・職業訓練省は障害児の就学を推進する方針を打ち出し、その後、連帯・女性・家族・社会開発省、保健省等との間で統合クラス開設等に係る協定を締結し、2008年に発表された2009-2012年の国民教育緊急プログラムの中で2012年までに800の統合クラス開設、9,600名の障害児の受入を明記しており、統合クラス数は増加してきている。2009年、障害児の統合クラスへのアクセス一般化、特別支援教育研修を受けた教員の配置についての通達を表明しているものの、教員養成校では特別支援教育研修は行われておらず、特別支援教育の質の改善のため、今回の要請が提出された。イフラン県を管轄するメクネス・タフィラレット州アカデミーには、教員の特別支援教育研修のために2013年10月から長期SV派遣がされている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 県内統合クラスを巡回し、障害児への指導を行う。 2. 特別支援教育の質の向上に向けて教員への助言、研修会を行う。 3. 教員養成校にて活動するSV及び州内で活動する同分野JVと連携し、教材作成、指導案作成支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、会議室
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局:支局長 協力担当官他、統合クラス担当官、教育行政官 学校:統合クラス担当教員、指導員 職業訓練校インターン生
	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への助言を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 20 日

要請番号( JL 512 - 14 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) ベチエムろう学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブロング・アハフォ州ベチエム JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 340 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 聴覚障害を持つ児童・生徒のための全寮制学校。1969年に設立され、聴覚に障害のある児童・生徒が将来自立して社会参加することを目指している。普通科(幼稚部・小学部・中学部)と、中学卒業以上を対象とした職業訓練科があり、現在約400名が在籍している。教員総数は約50名。以前に米国ピースコーボランティアが派遣されていたことがある。現在はドイツ政府からの教科書等の援助あり。2013年に当国政府より40台のPCが供与された。現在青少年活動JVが活動中。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では数年前よりICT(Information and Communication Technology)科目が授業に導入され、生徒はコンピュータの使用を学習することになっているが、当国ではICT授業を担当できる教員が依然として不足しているのが現状である。また、同校の生徒は聴覚障害を持っているため通常よりも細やかな指導が必要で、教員の確保が更に難しい状況である。2013年に派遣された初代JVは赴任以降ガーナ式手話を学習し、手話を交えながら実技演習を多く取り入れたICT授業を実施しており、校長からの高い評価を得ている。ICT授業内容の向上や学校の活性化のためにも継続したJV派遣が望まれており、後任要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害を持つ生徒に対して、週に約10コマ(1コマ2時間)、実技演習中心のPC授業の実施※ 2.同僚教師のPC技術と指導内容が向上に資する支援 3.課外授業として、情操育成に資する科目(音楽、図工、手芸他)のうち、対応可能な範囲で隊員の得意分野の授業実施 4.学校全体の活性化になるイベントや行事の企画の提案・助言 ※手話を交えた指導が必要であるが、ガーナ式手話は米国・日本式とは異なるため赴任後習得することになる。 ※授業内容は、指導対象(赴任後に決定予定)により、小学部はPCの電源の入れ方からタイピング、中等部はWord、Excel導入編、職業訓練科はWord、Excel初級レベルを指導。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ICT授業用クラス教室、ラップトップPC40台(WINDOWS7)、プロジェクター1台	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 :50代、女性 同僚教師:約2名(小学部・中学部に各1名、20~30代、男性) 指導対象:小学部、中学部、または職業訓練科(10~20才、赴任後に決定予定)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( ) ( )理由: ・ <b>障害児・者との活動経験</b> 理由:障害児・者への配慮が必要のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

  

特記事項	任期中は、他教師同様、学校敷地内に所在する住居に住むことになる。 音楽・図工等の指導は、歌や踊りなど楽器を使わないものや絵画や折り紙など少額の経費で指導できるものを想定。
------	--



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号( JL 512 - 14 - B - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	障害児・者支援			1年	27 / 1
				ヶ月	27 / 2
				/	年 月 から

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) サベルグろう学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 ノーザン州サベルグ・ナントン郡サベルグ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 690 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1978年に設立された、聴覚障害のある児童・生徒のための全寮制公立学校。幼稚園から中学校まであり、全校生徒数約320名。年間予算は約1600万円。NGOワールド・ビジョンが水供給やチャイルドスポンサーシップによる支援を行っている。以前は米国ピースコーが派遣されて美術を教えていた。2011年10月より2013年12月まで青少年活動JVがICT指導の活動を行った。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。しかし、本校にはICTの授業を担当できる教員がいない状況である。聴覚障害者にとってのPCの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができる。その授業の充足・充実化のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障害に加えて知的障害のある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。2011年12月まで活動した青少年活動JVは主に小学校高学年、中学生に対してPCの基本的な操作や、MS Officeの初歩的な使用方法まで指導しており、簡単なビデオ作成指導等にも取り組んだ。また、今後は放課後にスポーツや製作活動などの幅広い課外活動の指導を行うことも期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害をもった児童・生徒にパソコンの基本的な使い方を教える。 (起動からの基本操作、MS Word, Excel などの基本ソフト) (授業は小学校4,5,6年生と中学1,2,3年生1クラスずつを同僚教師とのペア・ティーチングや単独指導により行う。) 2.放課後などにスポーツ・製作活動など、課外活動の指導などを行う。 (担当分野はボランティアが得意分野を考慮して配属先と相談する。) 3.授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC10台(Windows XP)、プリンター2台
	4)配属先同僚及び活動対象者 校長:(女性) 教員: 25名 20~50代 サポート・スタッフ: 13名 20~40代

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( )理由:教員資格として必要 ・経験 ( ) ( )理由: ・ <b>障害者との活動経験</b> 理由:活動上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 25~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 学校内の活動では手話(アメリカ式とガーナ独自の混合)が必須であるが、赴任後にスタッフや教員から学ぶことで対応可能。



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号( JL 512 - 14 - B - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	/

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) アシヤンティろう学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州セツレ・サウス郡ジャマシ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 350 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.4 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1997年に設立された聴覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚園から中学校、そして職業訓練部(料理、服飾、染色、織物、大工)まであり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。全校生徒数約400名。年間予算は約400万円。以前は米国ピースコーが派遣されて、美術を教えていた。2012年10月よりJV(青少年活動)1名が派遣されて活動中である。日本の草の根無償資金協力により校舎の一部が立てられた。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年より ICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。しかし、本校にはICTの授業を担当できる教員は現在2名のみと不足している。聴覚障害者にとってのPCの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができる。その授業の充足・充実化のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障害に加えて知的障害のある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。現在活動中の青少年活動JVは主に小学校高学年、職業訓練部に対してPCの基礎を指導している。また、今後は放課後に可能な範囲でスポーツや製作活動などの幅広い課外活動を行うことも期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害をもった児童・生徒にPCの基本的な使い方を教える。 (起動からの基本操作、MS Word、Excel などの基本ソフト) (授業は小学校4,5,6年生、中学1,2,3年生、職業訓練部に対して同僚教師とのペア・ティーチングや単独指導により行う。) 2.同僚スタッフにPCの使い方を指導できるとなおよび。 3.授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC約40台(Windows XP/7, MS Office 2003/2007)	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: (男性) 教員: 25名 20~50歳代 サポート・スタッフ: 13名 20~40歳代	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ) ・ 学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 教員資格として必要 ・ 経験 ( ) ( ) 理由: ) ・ 障害者との活動経験 理由: 活動上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特記事項	学校内の活動では手話(アメリカ式とガーナ独自の混合)が必須であるが、赴任後にスタッフや教員から学ぶことで対応可能。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号( JL 512 - 14 - B - 41 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				年 月 日 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ワ・メソジスト盲学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アッパー・ウェスト州ワ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">アクラ</span> )から 北西 方向 700 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ワ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1958年に設立された視覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚部から中学部、そして職業訓練部もあり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。中途視覚障害児への点字学習クラスがあり、習得してから普通学級に入れるよう配慮がされている。全校生徒数約210名。2012年10月よりJV(PCインストラクター)1名が派遣されて、主に中学生に対してPCの使い方の指導をしている。コンピュータールームのPCは主にオランダのNGOやガーナの大学からの寄贈品である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年より ICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。視覚障害者は特別仕様ソフトウェアを搭載したPCを利用することにより、点字のみでの生活と比較して飛躍的に多くの情報・通信の恩恵を受け、人との交流や生活の幅を広げることができる。視覚障害者に対する教育においては個別の学習能力の差が大きく、一人ひとりに向き合う丁寧な指導ができるよう、ボランティアの要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 視覚障害をもった児童・生徒にPCの基本的な使い方を指導する。 (起動からの基本操作、Wordなどの基本ソフト。PC操作には視覚障害者用ソフトウェア JAWS を使用する。) (指導対象は主に中学生。他に小学生も加わる可能性はある。) (指導形態は主にペア・ティーチング(ボランティアが主または副担当。)) 2. 放課後などにスポーツ・製作活動などの指導を行う。 (担当分野はボランティアが得意分野を考慮して配属先と相談する。) 3. 点字教材作りの補助を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC22台(Windows XP、MS Office 2003/2007)、プリンター1台。スキャナー1台、点字製本機2台
4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT担当教員:小学部、中学部 各1名 全教員は約40名(短大・大学卒、修士) 生徒数は約210名	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ) ・学歴 ( 短大卒 ) ( )理由: 教員資格として必要 ・経歴 ( ) ( )理由: ) ・ <b>障害者との活動経験</b> 理由: 活動上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 3 日

要請番号( JL 524 - 14 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
マラウイ	障害児・者支援			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月	
				27 / 3	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) ムーア聴覚障害児特別支援学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 デッサ州ムーア JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南 方向 160 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1994年に政府により設立された言語聴覚障害児のためのミッション系の特別教育支援校で、併設の幼稚園及び小学校の児童約170名(男子90名、女子80名)が、寄宿舎で共同生活をしながら、幼児教育、小学校教育、および自立生活に役立つ絵画や手芸など情操教育を受けている。教員数は18名。小学校での初等教育に力を入れており、卒業試験の合格率は直近で76%に上り、多くが通常の中高等学校に進学を決めている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マラウイ国内の他の特別支援学校と同様、教員のほとんどがマラウイ唯一の特別支援教育教員養成学校であるモントフォート特別支援教育カレッジで特別支援教育の研修を受けている。数学や理科、語学などの教科には有能な教員が確保されている。将来の自立生活のためにも必要な教科(手芸、図工等)や体育等に関して、言語聴覚障害児への教育を進めるとともに現地教員への指導を行うため、特別支援教育の指導、実務経験を有しそのノウハウを伝えられるJVの派遣要請となった。なお、言語聴覚士など障害者支援に係る資格を有していれば、構音指導も加えさらに大きな効果が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①言語聴覚障害児に手芸、図工、体育の教科を担当する。 ②現地教員に対して、上記教科に関する特別支援教育のノウハウを共有し、自主的な教育活動の確立を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、机、椅子、黒板、聴覚検査器、言語聴覚訓練用鏡、耳内視鏡(オトスコープ)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(経験20年以上、男性50歳代) 同僚(経験5-15年)計18名 そのほか財務総務管理責任者1名(男性40歳代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 指導経験 )( 2年以上 )理由:聴覚障害児への指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 3 日

要請番号( JL 554 - 14 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ジンバブエ	障害児・者支援			1年	27 / 3
			ヶ月	/	年 月 日

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等・中等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ヘレニック・シルバー・ライニングス <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ハラレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 私立ヘレニック学校の校長裁量により、地域のニーズに合わせ障害を持つ児童を受け入れたことがきっかけとなり、2013年に設立。児童の保護者らの基金等により創設された特別支援学校である。就学前、ジュニア(小学生程度)、シニア(中学生程度)と校舎が分かれ計5クラスの構成となっている。対象児童は自閉症・ダウン症・小児麻痺・学習障害児等。3歳から18歳までの生徒たちが就学している。卒業生は「サンシャインプロジェクト」という授産施設に入所が可能。年間予算はUS\$20万。各クラスに資格を持った教員1名、アシスタント1名が配置されている。指導論理・方法は米国のDISTARプログラムを採用している。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在、各クラス担任が個別指導計画に基づき授業を行っている。児童・生徒個々の潜在能力を生かすべく、学校のみならず家族や地域の人々、その他専門家などのかかわりを持たせたアプローチをモットーとしており、児童・生徒自立促進に向けた自己ケア、行動や言語のスキルを支援している。社会に順応させるトレーニングやコミュニティーとのかかわり等の発達にも力を注いでいる。読み書き、算数等のアカデミック教科の指導から情操教育まで幅広く実施されているが、開校したばかりであり、今後の指導計画や活動内容など、特別支援教育にかかる多岐に渡るアドバイスやアイデアが必要とされ今回の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アドバイザーとして以下の活動をする。 1. 5クラスを巡回し、担任教師の授業をスーパーバイズする他、個別指導、個別教材案を提供する。 2. 現在利用しているカリキュラムや教材についてアドバイスをする。 3. 教員へのワークショップや職業訓練方法等を紹介する。 4. ファンドレイジングイベント等の企画や、企画の為の作業・作成物等のアイデア出しをする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室にある教材一般、ゲーム、遊具等

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ 学校長(カウンターパート) ・ 教員5名(学士・修士取得レベル) ・ 教員アシスタント5名 ・ アドミニストレータ1名 ・ 全校生徒38名	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( 英語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 即戦力が求められているため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		※募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 8~28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 7 月 3 日

要請番号( JL 618 - 14 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
マダガスカル	障害児・者支援			1年	27 / 1	日系/短期
				ヶ月	27 / 2	
				27 / 3	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人口・社会保障・女性地位向上省
	2) 配属先名 (日本語) オーキデプランシュ学園Ⅱトアマシナ校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アチナナナ県トアマシナ郡トアマシナ市 JICA事務所の所在地( アンタナナリボ )から 北東 方向 370 Km 主要都市( アンタナナリボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は知的障害を持つ幼児および青少年に対し、教科・作業学習の実施を通じて自立を支援する私立の学園であり、フランス人とスイス人の支援を得て1999年に設立された、トアマシナ市唯一の知的障害者施設である。現在、5～38歳の32名の生徒が通っている。政府や自治体からの支援はなく、家族から集めるわずかな学費を頼りに運営しており、年間予算は、約65万円。不定期で外国人のボランティアが短期間活動することがある。

要請概要	1) 要請理由・背景 2009年3月のマダガスカル暫定政権発足に伴い同国への新規経済協力が停止され、2012年6月以降、ボランティア事業も中断していた。2014年4月、日本政府の経済協力再開に伴い、ボランティア事業も再開することになった。任国には障害者教育の専門家を育成する教育機関が存在しないため、指導員の大半は、わずかな研修を受けただけで働いている(同学園の代表のみアメリカで専門教育を1ヶ月半ほど受けている)。2011年9月まで活動した養護JVは、紙ネックレスや布草履作りを指導して販売しており、同学園の運営費確保に資する活動を行った。引き続き生徒や指導員への指導が求められており、専門知識を持つJVの支援が要請された。前任者の指導により生徒たちには自立心が芽生え始めており、後任派遣が熱望されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学園代表者、指導員、父母会のメンバーと協力しながら、以下の活動を行う。 1.指導員の一人として、同学園に通う生徒の作業訓練補助などを行う。 2.指導員に対し、実践を通じて適切な指導方法をアドバイスする。 3.資金調達のアイディア提供や生徒作品の販売ルートの開拓などで学園運営を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学園代表者2名 女性 50代 指導員 4名(女性3名、男性1名)30～40代 料理人1名、警備員1名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 2年以上 )理由:専門知識、経験が必要 ・ 養護学校実務経験 理由:指導員へのアドバイスが必要なため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	ボランティア事業再開に伴い、区分は新規扱いとする。
------	---------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号( JL 763 - 14 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 27 / 3	日系/短期 年 月 から
ウズベキスタン	障害児・者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省					
	2) 配属先名 (日本語) タシケント市ろう者文化センター				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA 事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 タシケント市ろう者文化センターは、文化・スポーツ活動を通じてろう者の社会参加を促進するための組織である。主な活動として、ろう者への情報提供や交流のための集会を定期的実施しているほか、ろう者の若者によるダンス・グループを組織し各地で公演を行っている。JICA 個別専門家(障害者支援)との協働のもと、フォローアップ協力にて2013年10月、日本の「(社福)全国盲ろう者協会」から盲ろう当事者の講師2名を招いて、盲ろう者についての啓発セミナーおよび盲ろう者の通訳介助者の養成講座を実施した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 上記セミナー及び養成講座を通じて、タシケント市ろう者文化センターを始めとする、ろう者関連組織の人材が育成され、今後は支援の対象を盲ろう者にも拡大していく予定である。関係者からは、ウズベキスタンにおいても「全国盲ろう者協会」を設立したいという意見が出ており、タシケント市ろう者文化センターが中心となって、近い将来組織的基盤ができることが期待される。 しかしながら、盲ろう者へのアプローチ方法について、現地の人材だけでは活動のアイデアに限られるほか、継続して盲ろう者を発掘し、データベースを作成していく必要もあり、そうしたノウハウを持つボランティアの協力が必要である。また、日本の「全国盲ろう者協会」から、継続的な情報・技術支援を受けられるよう、橋渡し役としての活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①盲ろう者の定期的会合における活動の企画・実施補助(情報伝達、余暇活動、料理、手工芸等) ②家庭訪問の実施による盲ろう者への生活支援、環境調査 ③盲ろう者の新規発掘とデータベース構築補助 ④日本の「全国盲ろう者協会」との連携促進					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、椅子、電話、PC					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター代表(女性、50代、経験年数15年以上、カウンターパート) 手話通訳者(30代)			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 調査・調整能力が求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( JL 763 - 14 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウズベキスタン	障害児・者支援			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月	
			27 / 3	から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) 国立小児精神神経病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タシケント JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ウズベキスタンで唯一の小児神経専門病院で、外来患者・入院患者約250名に対し、コンサルテーション、外科手術、リハビリテーション等の治療を提供している。非常勤を含めスタッフは約300名、年間予算は1億6千万円。病院には、地方からの入院患者や孤児、経済的な理由で両親が介護にあたれない児童のための教育施設が併設されており、作業療法や農業・スポーツセラピー、各種イベントのほか、「母と子のためのケア講座」等、総合的な治療プログラムが組まれている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同病院には、治療やリハビリのため3歳から17歳までの患者が通院あるいは入院の形で滞在しているが、運動機能に問題を抱え、介護者の支援なしでは外出が難しい子供も多く、病院の敷地内で行われる活動のバリエーションにも限りがある。病院に併設される教育施設では、子供の年齢・障害の程度に応じた教育プログラムを提供しており、同僚の教師と協力しながら、課外活動の充実を図る。 また、病院では定期的にチャリティーバザー等のイベントを開催しており、折り紙やビーズ細工、ペーパークラフトやカード作り等のクラスを開講し、子供たちの作品製作を支援する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①手・指の機能向上を兼ねて折り紙やビーズ細工等の指導を行い、作品制作を支援する。 ②情緒の安定や心の解放を図るため、音楽・図工・運動・レクリエーションの指導を行う。 ③活動を通じて日本紹介を行う。 ④病院が開催する各種イベントへの企画・協力を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター、リハビリ用ゲーム、遊具、文具ほか
4) 配属先同僚及び活動対象者 保育士、言語障害矯正医、精神科医、教師(20代~60代、経験年数2年~35年)	5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 2年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 27 日

要請番号( JL 026 - 14 - B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
東ティモール	福祉用具			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	年 月 から
				27 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯省				
先	2) 配属先名 (日本語) ナショナルリハビリテーションセンター ○ NGO				
概	3) 任地 デリ JICA事務所の所在地( デリ )から 北 方向 0 Km 主要都市( デリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 2005年に設立された東ティモールで唯一のリハビリテーションセンターである。義肢装具と車いすの提供、理学療法と作業療法によるリハビリテーション訓練が可能である。2010年にはCBR部門が導入され、障害者を含めたすべての住民が住みやすい町づくりを目指している。2014年からは地方への訪問診療が始まり、全土の障害者へのリハビリテーション提供を目標としている。JOCV派遣は2013年に始まり、現在初代の義肢装具士・製作隊員と作業療法士隊員が活動中である。他にはポルトガルからアドバイザー1名(管理、政策立案等)、カンボジアから1名(トレーナー)の派遣予定。年間予算は615,000USD(2014)。				
要	1) 要請理由・背景 ティモール人2名の義肢装具士を中心に計4名のスタッフで義肢装具の製作、利用者への適合、トレーニングを行っている。しかし現在の義肢の構成要素、製作方法では適合の向上に限界がある。そこで派遣中のボランティアは、新たに導入する材料を選び、それらを利用した製作技術の指導も行っているが、新素材の導入と定着には時間がかかり、改善計画の完成はまだ先のことである。また現在センターは力点を地方に移しつつあり、首都へ来るのが難しい地方在住者のため、3ヶ月ごとを目安に地域を選定しチームを組んで出張している。1度目の出張で採型・計測を行い、採型したモデルやデータをセンターへ持ち帰り、義肢装具を製作する。2度目の出張で適合判定、利用方法の説明を行う。その後、引き続き定期的に同地方を訪問し、修理の必要可否等の確認を行っている。より多くの障害者を適切に効率的に支援するために、ボランティアの継続派遣が求められている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) デリにあるセンターでの活動に加えて地方出張をする中で、以下のような活動を行っていく。 (1) ともに働くなかで義肢装具製作技術者へ技術を伝える (2) 製作環境を改善するための助言を行う(機材のメンテナンス、材料の選定など) (3) 義肢装具の製作プロセスを指導する				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 義肢・装具製作機材一式(オープン、カービングマシン、ボール盤等)、材料はPP(5,4,3mm)とEVA(10,7,5,3mm)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・義肢装具士2名(カンボジアで2年制養成学校卒業、男性、30代)、うち1名がCPとなる ・製作技術者2名(男性、20代) ・センターを製作の依頼もしくは歩行訓練のために訪問する人は、約5~6名/日			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( 義肢装具士 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 同僚を指導する立場であるため理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 23~32 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項	実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 5 日

要請番号( JL 045 - 14 - B - 46 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
モンゴル	福祉用具			27 / 1	27 / 2
日系/短期					
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人間開発・社会保障省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年設立のリハビリテーション専門施設で、リハビリ病院、義肢補装具製作所、障害の早期発見・早期治療、障害者の社会参加支援(職業訓練、トレーニング研究)等を担っている。センター職員63名、内義肢装具製作者13名。製作所では、患者の義肢装具の製作、適合を行い、同院の医師、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)たちと共同で、リハビリ治療・訓練を提供している。PT2名、OT2名のJV派遣実績あり。現在、義肢装具士・製作のJVが活動中(2013年3月まで)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2007年に理学療法士養成課程が設立され、リハビリテーション分野への関心は高まっているが、さまざまな障害を抱える当事者のニーズに対応できておらず、リハビリ療法に関する専門家の数や技術は十分ではない。義肢・装具に関する専門養成機関はなく、靴職人やロシア等外国で短期研修を受けた人材が製作している。同国の補装具補助制度は、成人5年に一度、小児3年に一度と耐用年数が長い。前任は、機材・資材不足の中で、患者のニーズに対応する製作を試行し、耐久性の高い材料の加工法や身体の変化に対応できる調整機構の製作を提案しながら、義肢・装具の製作、適合を行うとともに、セミナー、資料作成等を通じて、同僚たちの技術向上に努めた。技術が定着するまで継続して指導が必要であることから、後任の要請が挙げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 患者の採寸・採型、及び義肢、サポーター、コルセット、整形靴等の補装具製作を行う。 ② リハビリ治療専門医、看護師、PT、OT等と協力しながら、患者の障害に合わせた治療が提供できるよう、助言・指導する。 ③ 装具の製作等の実務、及びセミナー、勉強会等を通じて、義肢・装具士の技術向上をめざす。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 装具室、工具、測定器、オープン、型枠作成材料等の装具製作に必要な機会、訓練用の道具(台車、杖等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 義肢補装具製作所所長(男性、40代) 義肢・装具士13名 30~50代(男性5名、女性8名、実務経験3~35年) リハビリ病院 医療従事者 計8名(女性、20~40代、実務経験2~20年)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 3年以上 )理由:業務上必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号( JL 763 - 14 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベ キスタン	福祉用具			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
			27 / 2	27 / 3	
配属先 1) 受入省庁名 (日本語) 労働・社会保障省 2) 配属先名 (日本語) 国立障害者リハビリテーション義肢装具センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、国立障害者リハビリテーションセンターが100%出資し、2006年に設立された有限会社である。全国から義肢装具の注文を受け、年間約2,000個の義肢、9,000個の装具類を製作している。年間予算は約64万ドルで、聴覚障害者を含む3名の義肢装具士ほか助手や縫製スタッフ数名が勤務する。これまでボランティアの配置はないが、出資元の国立障害者リハビリテーションセンターには2代にわたり理学療法士のJVが派遣されている。					
1) 要請理由・背景 同センターでは、現地の経済事情に合わせ、先進国の10分の1の価格で義肢装具を製作している。しかし義肢装具の質が悪く、利用者のニーズを満たすようなレベルには達していない。センターに設置される機材はドイツ製が主だが、故障して使える機能も限られている。義肢装具士たちの中には、イスラエルで研修を受けた者もいるが、限られた機材・素材で年間10,000個以上の義肢装具製作に取り組まねばならない現状にあり、そうした中でより良い製品、より良いサービスを提供するため、ボランティアの技術・経験に基づく協力を必要としている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 現地で入手可能な限られた素材を利用し、製品の質の向上を目指す。 ② 日本の技術・工夫を紹介し、同僚へ気付きを与える。 ③ 作業の効率化のため、実現可能な提案を行う。 ④ 義手・義足のできるスポーツ等の活動を、日本での事例を交えて紹介する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 切削ルーター、プラスチック加工機、縫製用具、その他簡易な工具類					
4) 配属先同僚及び活動対象者 義肢装具士3名(男性、20代~40代、経験10年~20年)				5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 義肢装具製作の知識は必須 ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚への指導が求められるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況 気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



